



# 移住先は 教育で選ぶ!

～全国のユニークな教育～

## 北海道地方

[北海道](#) ..... 01

## 東北地方

[青森県](#) ..... 03

[岩手県](#) ..... 03

[宮城県](#) ..... 04

[秋田県](#) ..... 04

[山形県](#) ..... 04

[福島県](#) ..... 05

## 関東地方

[茨城県](#) ..... 05

[栃木県](#) ..... 06

[群馬県](#) ..... 06

[埼玉県](#) ..... 06

[千葉県](#) ..... 06

## 中部地方

[新潟県](#) ..... 07

[富山県](#) ..... 08

[石川県](#) ..... 08

[福井県](#) ..... 09

[山梨県](#) ..... 09

[長野県](#) ..... 09

[岐阜県](#) ..... 11

[静岡県](#) ..... 11

[愛知県](#) ..... 12

## 近畿地方

[三重県](#) ..... 12

[京都府](#) ..... 12

[兵庫県](#) ..... 12

[奈良県](#) ..... 13

[和歌山県](#) ..... 14

## 中国地方

[鳥取県](#) ..... 14

[島根県](#) ..... 14

[岡山県](#) ..... 15

[広島県](#) ..... 15

[山口県](#) ..... 15

## 四国地方

[徳島県](#) ..... 15

[香川県](#) ..... 16

[愛媛県](#) ..... 16

[高知県](#) ..... 16

## 九州地方

[福岡県](#) ..... 16

[佐賀県](#) ..... 17

[長崎県](#) ..... 18

[熊本県](#) ..... 18

[大分県](#) ..... 18

[宮崎県](#) ..... 19

[鹿児島県](#) ..... 19

※ 各実施主体よりご提供いただいた情報を元に、一部編集して掲載しております。  
ご利用の際は、必ず各実施主体の担当窓口にお問い合わせください。

» [特集記事のページに戻る](#)

市町村	とりくみ名	概要	実施主体名
北海道			
小樽市	樽っ子学校サポート事業	小樽市教育委員会と国立大学法人小樽商科大学が協定を結び、市内の小中学校で行われる夏・冬休み中の学習教室に大学生を派遣し、学習支援を行う。	小樽市教育委員会
小樽市	小樽イングリッシュキャンプ	市内の児童生徒が、1泊2日の日程で外国人とともに「英語漬け」の時間を過ごし、2日目には、外国人観光客に対し、観光案内を英語で行うことでコミュニケーション能力や「おもてなし」の心を養う。	小樽市教育委員会
小樽市	音読推進事業	「家庭学習は音読から」を合言葉に市内全小中学生に音読カードを配付し、教科書の音読に取り組ませている。また、日頃の音読の成果を発表する「小樽音読カップ」を開催し、今年度は約100名の小中学生が音読を競い合う。	小樽市教育委員会
北広島市	キャリア教育の充実	キャリア教育の充実として、中学校の宿泊学習で酪農や農業体験、職業体験を取り入れるとともに、小中学校の総合的な学習の時間等で職業体験を実施している。	北広島市教育委員会/北広島市立小中学校
帯広市	小規模特認校推進事業	農村地域の豊かな自然環境を生かした小規模校の特色ある教育活動を通して、確かな学力の向上、心身の健やかな成長、豊かな人間性の育成のため、郊外の学校に市街地区からの区域外通学を認めている。	帯広市教育委員会学校教育課
北見市	瑞穂小中学校山村留学(まきばの里)	親子で留学先の地域に居住する親子留学、児童のみ地域の家庭にホームステイする里親留学。小1～中3まで。様々な留学補助あり。原則1年間継続可能。	まきばの里山村留学推進協議会事務局
北見市	北見市立若松小学校(特認校)	豊かな自然や少人数のよさを生かした小規模校の教育で、たくましさや豊かな人間性を培いたいという保護者の希望がある場合に、一定の条件を付し、これを認める	北見市立若松小学校
留萌市	子どもの食農教育推進事業	留萌市内の小学5年生を対象に田植え・稲刈り体験学習を実施し、「農業」と「食」の楽しさや大切さを学ぶ。	留萌市食農教育推進協議会(事務局:JA南るもい)
稚内市	産業教育	地域の基幹産業である水産業を学んでいる。1年時に漁労体験分野、2年時に製造加工分野、3年時に流通分野を学び、修学旅行の機会に販売体験も行っている。	稚内市立宗谷中学校
美唄市	グリーン・ルネサンス推進事業	基幹産業である農業の教育的効果を生かし、「地域に根ざし、暮らしに学ぶ(生活の場)」に基礎をおく教育プログラムによる農業の実体験活動を重視した「食農教育」を通して、児童の「豊かな心」「社会性」「主体性」を育てている。	美唄市教育委員会各小学校
江別市	小学校外国語活動支援事業	平成26年度から市独自に、全小学校の3・4年生でALTを派遣し外国語活動を実施した。平成27年度から全小学校1・2年生でも外国語活動を実施する(全小学校全学年実施)	江別市教育委員会
千歳市	姉妹都市や姉妹校との交流事業	姉妹都市であるアンカレッジ市のサンドレイク小学校やミアーズ中学校や指宿市の小中学校との相互訪問交流を行い、外国の人たちとの交流など体験しています。	千歳市及び千歳市立千歳小学校
千歳市	ランドセル来館事業	パート就労等により学童クラブの要件に満たない場合や出産などにより一時的に保護者が家庭にいない小学校就学児童に対し、ランドセルを背負ったまま授業終了後に児童館に来館できる無料の制度です。	千歳市
千歳市	学校給食における地産地消の取組	食への感謝や地元の食文化への理解を深めるとともに、給食での地産品の活用を積極的に進めています。	千歳市
滝川市	小学校35人学級実践事業	市独自に小学校3、4年生の学級編成を35人以下とすることで、児童へのきめ細やかな指導と見守りを行う。	滝川市教育委員会(小学生)
滝川市	学校サポート事業	学習への不安感や、発達課題のある児童生徒に対する個別の支援を行うため、「学びサポーター」を配置する。	滝川市教育委員会(小中学生)
滝川市	学校の魅力づくり事業	各小中学校の特色ある活動の推進と、魅力ある学校づくりのための事業費用を補助金として交付する。	滝川市教育委員会(小中高等学校)
砂川市	生涯学習市民のつどい	砂川市公民館全館を使用し、地域の学習提供者(家庭教育サポート企業や公民館グループ・サークルなど)が体験ブースを設け、参加者と地域の学習提供者が集まる大きな事業で、生涯学習をより一層推進する事業である。	砂川市社会教育委員の会議
砂川市	百人一首による地域活性化事業	異年齢、異世代間の交流を深め、百人一首の伝承を通じて、郷土への関心を深めている。百人一首まつりを開催し、百人一首かるた大会、キーホルダーや木札作りなど多くの人が楽しめる取組を行っている。	砂川市教育委員会/百人一首まつり実行委員会
富良野市	「英語が話せるふらのっ子」の推進	富良野市は国際観光都市であるので、将来的に、臆せず積極的に外国人とコミュニケーションを図ることができる「英語が話せる富良野の子ども達」を育成する。(朝の英語活動、放課後英語教室、イングリッシュキャンプなど)	学校教育課(各小学校)
富良野市	スキー授業の実施	各小中学校にて、富良野スキー場でスキー授業を実施している。スキー技術向上のため、授業にスキーインストラクターを派遣している。	学校教育課
伊達市	ふれあい食育事業	地域の老人クラブと小学校1年生の交流事業。規則正しい食生活について学び、食生活改善推進員と一緒に昼食を作り、みんなで楽しく会食を行う。	小学校 食生活推進推進員 伊達市保健センター
伊達市	レイクカウテン中学生派遣事業	伊達市と姉妹都市にあるカナダ・レイクカウテン町へ大滝中学校生徒を派遣し、教育、文化、スポーツを通して国際理解を深め、国際化時代に対応できる人材の育成を図っています。(大滝中学校1・2年生対象、大滝区民一般参加可能)	大滝総合支所地域振興課
北広島市	コミュニティ・スクールの推進	学校運営協議会を設置し、地域の方々や学校運営に参画し、地域と学校が相互に協働する取り組みを進める中で、地域を活性化していく取り組みを進めています。	北広島市教育委員会/北広島市立西部小学校/北広島市立西部中学校
北広島市	地域教材や福祉学習の充実による心の教育の推進	市独自で、社会科の副読本や福祉読本を作成し、授業で使用することで、子ども達みずからが身近な問題として捉え、課題解決に向けて参画し、考える力を育む教育の充実を行っています。	北広島市教育委員会/北広島市立小中学校
石狩市	パートナーズスクール	本市内の札幌隣接エリアの小中学校と農漁村エリアの小規模小中学校が交流。学校規模やお互いの特色を活かし、子どもが体験・交流を行う。	石狩市教育委員会
石狩市	奨励プログラム	大都市札幌に隣接するエリアと農漁村エリアがあり、各エリア毎に人口、居住・教育環境に特色がある。市内13小学校と8中学校毎の特色を活かした活動に対し、各校へ助成する。	石狩市教育委員会
石狩市	情操教育プログラム	子どもの情操・感性・協調性などを育むため、演劇、ジャズミュージックなどさまざまなジャンルの芸術・文化等の活動を鑑賞・体験する。	石狩市教育委員会
森町	ふるさと食育	児童が稲作活動を行い、収穫した米を使用しおにぎりを作り食している。	濁川小学校
上ノ国町	海外研修派遣事業助成金	上ノ国高校生生徒が異文化を体験し、国際的な視野を育む環境を整えるため、ホームステイ、国際交流、環境・観光学習をテーマにニュージーランドへ生徒5名、引率教諭1名を8泊9日で派遣する事業に対し助成を行う	上ノ国高等学校
ニセコ町	ヘリの搭乗体験	小学4年生を対象に、ヘリコプターの搭乗体験をし、町の自然や地理を学習するとともに、ふるさとを愛する心を育てます。	ニセコ町教育委員会 町民学習課
ニセコ町	子ども議会	小中学生に議会の仕組みや役割を学んでもらうと同時に、子どもたちがニセコ町に対して、町議会と同様の形式で、質問・意見をすることができます。	ニセコ町教育委員会 学校教育課
ニセコ町	洋上セミナー	希望者を対象に、ニセコ町と交流のある道外地区に訪問し、それぞれの地区の活動を学びあうなど、ニセコ町では体験できない交流活動を行います。	ニセコ町教育委員会 町民学習課
ニセコ町	HISシーズナル・スクール	英語で学び、英語でコミュニケーションをはかることを目的に、春2週間、夏は6週間の特別プログラムを開催。	北海道インターナショナルスクール・ニセコ校

ニセコ町	子どもまちづくり委員会	小中学生が地域の課題を自ら見つけ課題に取り組む中で、まちづくりを学ぶ。	ニセコ町 企画環境課
留寿都村	イングリッシュ・キャンプ	全校生徒43名で一泊二日のイングリッシュキャンプを実施している。5名のALTと軽スポーツ等のアクティビティを行うことで、ALTとの交流を通じネイティブな英語に触れ、国際理解につなげる取組としている。	留寿都中学校
留寿都村	ユネスコスクール	「食と農」をテーマとして、生活科、総合的な学習の時間を中心に地域と連携した体験活動に取り組んでおり、同じくユネスコスクールに加盟している玉川小学校とそれぞれの学校の取組をインターネット等を活用し、交流している。	留寿都小学校
留寿都村	留寿都村学校支援地域本部事業	本村は農業を基幹産業としており、小学校において、JAようてい青年部を中心とし、各種団体及び個人が協力しながら地域ボランティアとして、農業体験を中心とした色々な学校支援事業を行っている。	留寿都村
南幌町	学校給食米補助事業	基幹作物等に対する理解を深める取り組みを進めるとともに、南幌産の給食米を町が全額負担し、保護者の負担軽減を図ります。	学校給食センター(小・中学生)
南幌町	姉妹町交流事業	姉妹町の熊本県多良木町と相互の友好親善と理解を深めるため、小学生を対象とした児童相互交流を実施します。	町教育委員会(小学生)
南幌町	中学生国際留学プログラム事業	国際社会で活躍できる人材を育成するために、外国の現地学校で短期留学及びホームステイにおける生活体験を通して、生きた英語力を身につけるための海外派遣を実施します。	町教育委員会(中学生)
由仁町	由仁町通学合宿 ～心とからだ子ども元気塾～	集団生活をしながら学校へ登校し、帰宅後は運動(リズムダンス等)やむかし遊び体験等の活動を実施している。(3泊4日で実施)	由仁町通学合宿実行委員会(小学校4～5年生)
由仁町	ゆめつく21ジュニア海外派遣事業	中学生8名をオーストラリアに派遣し、ホームステイや地元ハイスクールへの通学などの実体験を通じ、異国の文化や風土を学び、英語力を身につける。	由仁町教育委員会(中学校2年生)
由仁町	修学旅行観光大使	小・中学校の修学旅行生を町の観光大使に任命し、修学旅行先において当町の観光パンフレットや修学旅行生オリジナルで作成したものを修学旅行先で配布し、由仁町のPRを行う。	由仁町教育委員会(小学校6年生・中学校3年生)
長沼町	児童交流団 (未来をひらく人づくり推進事業)	町内小学生を対象に友好親善都市である福島県須賀川市へ児童交流団を派遣。	町教育委員会
長沼町	中学生海外派遣研修事業 (未来をひらく人づくり推進事業)	町内中学生を対象にオーストラリアへ派遣。現地の人々との交流を通して、豊かな国際感覚と日本人としての自覚と責任感を身につけ、国際社会に貢献できる人材の育成を目的とする。	町教育委員会
長沼町	土曜日の教育支援活動	町内小学生を対象に、子どもたちにとって土曜日が有意義な1日となるよう、様々な経験や技能を持つ地域住民や企業を指導者としてむかえ、学習やスポーツ、体験活動などの場を提供。	町教育委員会
愛別町	天神クラブ	夏休みと冬休みに小学生を対象に学力・体力の向上プログラムとして行っており、学生ボランティアの方が児童に勉強や遊びを教えている。	教育委員会
和寒町	未来を拓く人づくり推進事業	未来のまちづくりを担う児童・生徒の視野の拡大と広い識見、豊かな感性を育てため、中学2年生を対象に学校交流等、4泊5日の台湾研修を行っています。	和寒町中学校
和寒町	総合学習(越冬キャベツ)	地元の農業青年部の指導のもと、小学4年生の総合学習で、特産品の越冬キャベツの種まき、移植、収穫、掘り起しを体験しています。	町立和寒小学校
苫前町	学社融合	地域産業や伝統芸能の体験など、地域の様々な教育資源や人材を活用した授業を行い、児童生徒が社会で生きる力を育む教育を行っている。	苫前町教育委員会
遠別町	地域でささえる「学校ICT」	小中学生児童生徒全員にiPadを貸与し、学力向上へのきっかけづくりを進めている。NPO法人として独立した「地域おこし協力隊(1名)」が、学校ICT支援員として公益的な役割を果たしている。	遠別町
猿払村	猿払村とオジョールスキイ村交流事業	言葉・文化・風土の違いを感じ、生涯教育等の一助として、中学生の希望者を対象に姉妹村であるサハリン州オジョールスキイ村との学童交流(現在は隔年で訪問と受入)を実施している。	猿払村国際交流協会
利尻富士町	夏休み・冬休みチャレンジ教室	4～5日間の短期集中講座。小中学生対象。内容は、学習支援やスポーツ、ものづくりやアイヌ文化体験、海水浴やプール、バーベキューやキャンプなど。指導は、地域住民のほか、北海道教育大旭川校の学生や利尻高校生。	利尻富士町青少年健全育成町民会議
津別町	アソビバ! つべつ	放課後及び週末を利用した体験の場を提供。自然・文化・食育などさまざまな分野のプログラムを年間40回程度開催しています。	教育委員会
置戸町	山村留学	勝山、境野、秋田地区に居住し、統合小学校に通学する山村留学を受け入れている。留学期間は1年間(最長3年間)。親子で自然豊かな生活を楽しみながら生活する。対象は小学生とその保護者。	置戸町山村留学推進協議会
佐呂間町	姉妹校交流事業	本町と姉妹都市提携するアメリカ合衆国アラソカ州パーマ市。互いの小学・中学・高校とともに姉妹校提携し、そのうち中学・高校生を派遣し、国際感覚を身につけた創造性豊かな人間育成を目的とする。	佐呂間町
遠軽町	石育教育	国内最大級の黒曜石産地という地質資源を生かした教育を行っています。町外の人に向けたジオパークのPR活動や黒曜石のお土産づくり等を通じて、町の良さについて考え、ふるさとを愛する心を育てています。	遠軽町立白滝小学校
西興部村	山村留学	留学の形態は、村内の住宅に親子で入居する「親子留学」で、学年問わず随時募集している。住宅費の助成、引越し費用・生活費の補助あり。	西興部村教育委員会
雄武町	山村留学	小学生を対象にした山村留学制度を町内2つの小学校で実施している。1日～数日の短期体験留学や1年間(契約更新により最長で小学校卒業まで)の親子留学、期間無制限の定住留学の3つのメニューがある。	教育委員会
雄武町	沢木太鼓	4・5・6年生が入学式、運動会、産業観光祭、大漁祈願祭、雄愛園訪問などで演奏を行なっています。また、バチについては入学時に新一年生全員に配布され、六年間自分のばちとして愛用します。	沢木小学校
雄武町	マラソン	10月実施の興部マラソンに全校児童で参加している。休み時間に9月の1ヶ月間は、毎日マラソン(2～3km)練習を行って体力づくりを行っている。	共栄小学校
平取町	ふるさと親子留学	山間の小中学校への就学者を対象に、恵まれた自然のなかで相互交流を深め、地域の活性化と一人ひとりの個性を伸ばし、より豊かな心を育てる学校教育の推進に資することを目的としている。	NPO法人平取町ふるさと親子留学推進協議会
音更町	自校給食	音更町は、全ての小・中学校に給食調理室を整備、自校給食方式としています。「手づくり」にこだわり、主に地元の食材を使用します。また、年に数回音更産の食材を中心とした「おとぶけ給食」も人気があります。	町内小・中学校
鹿追町	鹿追町自然体験留学制度	瓜幕小・中学校に留学を希望する児童生徒を対象とし、豊かな自然の中で様々な体験を通して人間性豊かな児童生徒の成長を助けるとともに、瓜幕小・中学校教育の充実振興を図る。	鹿追町自然体験留学センター
鹿追町	小中高一貫教育	「カナダ学」による国際理解教育、「新地球学」によるふるさと教育、「鹿追高校のコース制」による在り方生き方教育を3つの柱として、12年間の一貫した国際・郷土・生き方に関する学習により遅い児童生徒を育成する。	教育委員会 学校教育課

清水町	小学校1年生からの英語活動の実施	『日常の外国語(英語)を「話せる」「読める」「書ける」大人になる』ことを目的に、外国語や外国人の存在を柔軟に受け入れることができる小学校1学年から、ネイティブスピーカーを入れた英語活動を導入している。	清水町教育委員会
清水町	小学校の少人数学級による教育	平成15年より、小学校1～2年生について、町が教員を雇用し、1学級20人程度の少人数学級により教育を行っている。一人ひとりに目が届くきめの細やかな教育を実践しており、学ぶ姿勢や生活規律など効果が上がっている。	清水町教育委員会
清水町	幼保・小連携事業	町内の幼稚園・保育所・小学校が相互に連携し、指導の連続性やなめらかな接続を図るため、交流事業・研修事業を実施している。H17年度から開始したこの取り組みは、入学後の子どもたちの落ち着いた授業の様子など成果が見られます。	清水町教育委員会 清水町幼保・小連携協議会
清水町	しみず「教育の四季」	感性あふれ表情豊かな子どもを育てることを目標に、家庭・学校・地域が連携し、それぞれが四季ごとに取組内容を定め、町民総ぐるみで継続的な活動を実践しています。	清水町教育委員会 しみず「教育の四季」推進協議会
大樹町	ふるさと給食	年2回、町内産の食材を中心とした献立を給食で提供している。 (例: 鮭のクリームシチュー、ホーロー豚のウインナー等)	教育委員会
本別町	通学合宿(元気学宿)	子どもたちが集団で宿泊し、様々な生活体験をともにしながら通学することを通して、自主性や協調性を培い、生きる力を身につける場とするとともに、地域の様々な世代の人たちとふれ合うことで互いに学び合うことができる。	本別町小学校(小学3年～6年)
標茶町	しべちャアドベンチャースクール	様々な体験活動を通して、小中学生が持っている好奇心や創造力を引き出し、「自分を表現する力」「協力する力」「あきらめない力」を高めることを目的とする。開講期間は毎年、5月～1月(全5講座予定)。・ステージ1「春の植樹活動」・ステージ2「夏の西別岳登山」・ステージ3「夏の宿泊研修」・特別ステージ「水辺の楽校」・ステージ4「秋の野外活動」・ステージ5「冬の雪山活動」	標茶町教育委員会/社会教育課社会教育係(小中学生)
鶴居村	ふるさと創生中学生派遣交流事業	村内中学2年生を兵庫県市川町立鶴居中学校に派遣し、歴史や文化、産業等の異なる地域の同世代の子どもたちとの交流を通じ、新たな視点で展望できる創造性豊かな人材の育成を図る。	鶴居村
<b>青森県</b>			
弘前市	弘前教育活性化プロジェクト(ベーンックコース)	放課後や土曜日に、市総合学習センター、市立公民館等において、地域住民や教員を目指す大学生が子どもたちの自律的な学習を支援する。平成26年度は7会場で実施。	弘前市教育委員会 学校教育改革室
弘前市	青少年夢実現チャレンジ支援事業費補助金【ドリームゲート事業】	文化・スポーツ部門以外における青少年の体験活動や学習活動等に参加する経費の一部を補助。	市民文化スポーツ部 文化スポーツ振興課
弘前市	青少年夢実現チャレンジ支援事業費補助金【文化・スポーツ部門】	文化・スポーツ分野における青少年のスキルアップのため、直接指導を受ける教室や講習会・研修会等に参加する経費の一部を補助。	市民文化スポーツ部 文化スポーツ振興課
八戸市	八戸海洋少年団	小学生から高校生までの団員を対象に、海に親しみ、海に学び、海に鍛えるをモットーに、海洋を活動場所として、青少年の健全育成を図る。	八戸海洋少年団
八戸市	青少年海外派遣交流事業	青少年(中学生)の海外派遣や、海外からの青少年交流団の受入れによる、他国の青少年との親善交歓等を通じ、国際協調の精神を育て、次代の国づくり、まちづくりを担う青少年の健全育成を図る。	八戸市教育委員会
八戸市	さわやか八戸グッジョブ・ウィーク推進事業	中学2年生を対象とし、地域の事業所における3～5日間の職場体験活動を通じて、勤労観及び職業観を育成する。	八戸市教育委員会 市内各中学校
八戸市	八戸大使ふるさとセミナー	全国で活躍する八戸特派大使の豊かな知識と経験を活用した体験学習の場として、小・中学校等を会場にセミナーを開催する。	八戸市 市内各小中学校
八戸市	地域密着型教育推進事業	保護者および地域住民が学校運営に参画できる地域学校連携協議会を各小・中学校に設置し、地域住民等と学校との協働による「開かれた学校づくり」を推進する。	八戸市教育委員会 市内各小中学校
八戸市	国際理解教育の推進	市内小学校47校、中学校25校に対し、外国語指導助手(ALT)18名を配置し、国際理解教育を積極的に推進している。	八戸市教育委員会
五所川原市	稲作	田植えや稲刈り等の農作業を通じ、お米の作り方について地域の人々と一緒に体験活動を行う。	市立中央小学校/松島小学校/いずみ小学校/嘉瀬小学校
五所川原市	炭焼き体験学習	いずみ小学校に炭焼き窯があり、炭焼きの歴史や炭焼き作業について、地域の人々と一緒に体験活動を行う。	五所川原市立いずみ小学校
平川市	児童会・生徒会サミット	市内小中学校のリーダーが一堂に会し、いじめ対策などテーマに沿った自校の取り組みを紹介し合ったり、話し合うことにより、学校改善に取り組みさせている。	平川市教育委員会
平川市	青少年国内交流事業	南九州市とのホームステイによる交流事業で、夏は平川市の中学生を派遣し、マリンスポーツの体験を通じて交流を図り、冬は南九州市の中学生を受け入れ、スノースポーツの体験を通じて交流をしている。	平川市教育委員会
平川市	青少年国内交流事業	南九州市とのホームステイによる交流事業で、夏は平川市の中学生を派遣し、マリンスポーツの体験を通じて交流を図り、冬は南九州市の中学生を受け入れ、スノースポーツの体験を通じて交流をしている。	平川市教育委員会
平川市	国際交流(中学生ホームステイ受入・派遣)事業	アメリカメーン州の中学生を4月に受け入れ、ホームステイさせるとともに、1月には本市の中学生10名をメーン州に派遣して、国際的視野をもち協調の精神を身につけた人材を育成している。	平川市教育委員会
平川市	国際交流(中学生ホームステイ受入・派遣)事業	アメリカメーン州の中学生を4月に受け入れ、ホームステイさせるとともに、1月には本市の中学生10名をメーン州に派遣して、国際的視野をもち協調の精神を身につけた人材を育成している。	平川市教育委員会
藤崎町	食育ファーム	食育を推進するために、小中学校で田植えや野菜づくりを体験させ、食の大切さと感謝の気持ちを持った元気で健やかな子どもたちを育てる。	藤崎町教育委員会(小中学生)
藤崎町	通学合宿	小学生が家庭から離れ通学しながら合宿し、異なる小学校の児童が交流しながら食事作り、布団の上げ下ろし、入浴などを体験することで、子どもたちの自立心・協調性を育む。	藤崎町教育委員会(小学5、6年生)
板柳町	学校給食用りんごジュース補助金	学校給食実施者が、「安心安全」りんごを使い加工した町の特産であるりんごジュースを月1回学校給食に取り入れ、それを補助している。	町立小・中学校学校給食実施者(各小中学校学校給食会)
板柳町	子ども司書養成講座	司書としての知識や技術を学び、図書館の仕事を経験することで、児童のなかに読書活動を推進するリーダーを育成する。	生涯学習課
三戸町	英語科	小学1年生から英語科を導入し、小・中の9年間を見通した系統的・継続的な指導を行っている。	三戸町教育委員会
三戸町	立志科	道徳、特別活動、総合的な学習を融合した町独自の新教科「立志科」を導入し、次代を担う児童生徒の育成を行っている。	三戸町教育委員会
<b>岩手県</b>			
久慈市	海作り活動	海に面した学校の特色を生かし、浜清掃や磯観察、ウニむきなどの漁業体験、地域のお祭りでの販売体験などを行っている。	久慈市立久喜小学校
久慈市	中高生海外派遣研修	姉妹都市であるアメリカ合衆国フランクリン市等へ市内中高生を派遣している。ホームステイや現地学校訪問を通して豊かな国際感覚を養うことができる。	久慈市教育委員会

久慈市	琥珀のまち 生涯学習 ボランティアバンク	これまで経験から得た知識や技術及び学習を活用して、ボランティア講師として活躍できる。また、学習者として支援を受けることもでき、講師のやりがいと地域の方との交流を深めることができる。	久慈市教育委員会
久慈市	すずらん訪問	「感謝・いたわり・奉仕の心」をこめて、地域の方と協力して採取したすずらんの花に児童の手紙を添え、お世話になっている方々へ届ける活動を行っている。	久慈市立小国小学校
一関市	英語の森キャンプ事業	「英語力や国際的な感覚を身に付け、一関市の未来への飛躍を実現する人材を育成する」ことを目的として、中学生を対象に2泊3日で開催。5名のALTとの生活を通して、英語でのコミュニケーションの楽しさを実感。	一関市教育委員会 (担当:生涯学習文化課)
奥州市	中学生科学体験研修	科学への興味関心を高めるため、つくば市にあるJAXAとKEKに、中学生31名が訪問し研修を行っている。	教育委員会学校教育課
奥州市	中学生科学体験研修	科学への興味関心を高めるため、つくば市にあるJAXAとKEKに、中学生31名が訪問し研修を行っている。	学校教育課
奥州市	中学生海外派遣研修	中学生21名が、姉妹都市であるオーストラリアのシェパートン市を訪問し、ホームステイや学校訪問を通して、異文化にふれるとともに英語での交流を行っている。	教育委員会学校教育課
奥州市	中学生海外派遣研修	中学生21名が、姉妹都市であるオーストラリアのシェパートン市を訪問し、ホームステイや学校訪問を通して、異文化にふれるとともに英語での交流を行っている。	学校教育課
奥州市	中学校での読書活動推進事業	読書ボランティアの協力により、市内全中学校において、本の読み聞かせやブックトークを実施している。実施後は、図書館に足を運ぶ生徒が増えるなど、読書への関心が高まり、本を選ぶ視野も広がっている。	生涯学習課
一戸町	遺跡愛護活動	愛護少年団を組織し、町内にある御所野縄文公園の掃除や御所野遺跡のPR活動、同公園を訪れた観光客に遺跡の説明等を行っている。	御所野博物館
一戸町	英語教育	英語指導助手(ALT)が、町内各小・中学校に毎週1～2日出勤し、外国語活動や英語の授業で助手を務めている。ネイティブな英語に触れ合える機会が確保されている。	一戸町教育委員会 学校教育課
一戸町	伝統芸能継承活動	地域に伝わる根反鹿踊りやもみじ大鼓、七踊りなど伝統芸能に取り組むことができる。運動会や地区の祭りで発表している。	各伝統芸能の保存会
宮城県			
気仙沼市	ESD(持続発展教育)とユネスコスクール	ユネスコスクールとして幼・小・中が大学等や地域と連携し、森・川・海の豊かな自然環境を生かした環境教育や国際理解教育等に継続して取り組み、震災後は防災教育を核とした創造的復興教育を先進的に推進している。	教育委員会(市立幼・小・中)
山元町	郷土料理体験学習	町内小学5年生を対象に、山元町の郷土料理である「はらこめし」づくりを行う。地場産品を使用した料理体験を通じ、地産地消と食習慣の大切さを学ぶことを目的とする。	保健福祉課
女川町	英語教育	中学校だけでなく小学校にも各校1名のALTを常駐させ、授業以外にも休み時間や各行事においても英語に慣れ親しむことを目的としている	女川町立女川小学校/女川町立女川中学校
南三陸町	教育を通じたまちづくりへの貢献	町内の子どもたちや若者を対象に、地域の自然や歴史、文化など、町の魅力の再発見などの活動をしている。	一般社団法人 南三陸町復興推進ネットワーク
南三陸町	ふるさと学習会	ふるさとを知ることを通して、町を愛し、大切にすることを育てることを目的とし、地域の自然や歴史を学ぶために町内を巡る。	南三陸町教育委員会 (生涯学習課)
南三陸町	ふるさとを知る教育の積極的な推進	南三陸町教育基本方針に掲げており、各学校においては、郷土芸能の伝承や農漁業等の地域産業の体験を通じて地域の伝統や文化についての学習に取り組んでいる。	町立小中学校
秋田県			
秋田市	自然いっぱいオープンすくくる	自然体験活動や伝統工芸体験などを通して、豊かな人間性を養い、同時に健康増進を図ることを目的とし、自然環境に恵まれた少人数の学校への入学・転入学を通学区の枠をとりはずし認める制度	秋田市教育委員会学事課
男鹿市	愛知県春日井市との交流事業	毎年、本市と愛知県春日井市の児童が相互交流を行い、学校訪問やホームステイ等による交流学習を行っている。	男鹿市(小学6年生)
男鹿市	国際教養大学との交流事業	様々な国籍の留学生が市内小中学校を訪れ、英語・外国語活動の授業や集会等で交流を図り、外国語や外国文化について理解を深めている。	男鹿市(小中学生)
男鹿市	光通信学習教室	秋田予備校と連携し、光通信により予備校授業を配信したり、直接講師が公民館等で指導することで学校教育を補充補完している。	男鹿市(中学3年生・小学6年生)
鹿角市	鹿角市ふるさと・キャリア教育	ふるさと鹿角を自分が支えようとする強い気概をもった子どもたちを育成するため、ふるさとに根差した地域参加型のキャリア教育を推進する	鹿角市教育委員会
潟上市	ふるさと教育	市内の小中学校6年生全員対象。世界遺産・白神山の麓での自然体験(山・海)を通して1泊2日の合同宿泊体験学習を体験し、違う学校の友達と交流ができます。	潟上市教育委員会
潟上市	ふるさと教育環境学習	かつて日本で2番目に大きい湖だった「八郎湖」(干拓地)をテーマにした環境学習を年間を通じて実施。水草植付けや水生生物の観察など、自然とふれあうことができます。	NPOはちろうプロジェクト 潟上市教育委員会
にかほ市	宮城県松島町立小学校との交流	本市と夫婦町であり、本市小中学校の修学旅行先でもある宮城県松島町の瑞巖寺で、互いの小学校6年生がグループに分かれ、本市の小中学生が、松島の小学生の説明を聞きながら見学するという活動である。	学校教育課
上小阿仁村	特色ある教育活動	他市町村での体験活動を通して村を見つめ直し、村を知り、村の伝統芸能を継承していくふるさと教育活動や、本物に触れる体験活動、各方面で活躍する卒業生を迎え先輩に学ぶ集会など、ふるさとを学び自分の将来を考えてもらう。	上小阿仁小学校 上小阿仁中学校
藤里町	ふるさと学習	「白神山地とともに生きる藤里の子供」をテーマに小学校3年生から中学校までの7年間、地元 naturally 自然や文化に直接触れ合って学習します。この学習を通して郷土愛を深め、ふるさとについての知識を深めます。	藤里町教育委員会
藤里町	少年教室	町民が先生となり、夏休み期間を利用して小中学生と一緒に創作活動や郷土料理などを学習します。学習の成果は町民祭で発表し、子供と地域のつながりを深める課外活動として継承されています。	藤里町教育委員会
大潟村	英語活動支援事業	小学校1～6年生を対象に外国人講師とALTによる英語活動を行っている。併せて、幼稚園においても英語に親しむ活動を行っている。	教育委員会
大潟村	子ども海外研修事業	子どもに海外研修の機会を与え、相互交流を通じて、国際感覚の涵養と国際理解の促進を図っている。(現在、韓国臨陂中学校との相互交流を実施)	大潟村子ども海外研修事業 実行委員会
大潟村	大潟村連携教育	「確かな学力」の養成を重視し、社会変化に柔軟に対応できる能力や、心豊かでたくましく育つこと、村の特色を生かした特色ある学校経営・園経営を行い、個々に応じた指導体制で保育園から中学校までの一貫した教育を提供している。	教育委員会
山形県			
鶴岡市	稲作・畑作体験	特色ある学校づくり推進事業として、稲作・畑作体験活動を多くの小学校で実施している。	教育委員会学校教育課/各小学校
鶴岡市	「海の学習」と「ふるさと鶴岡の学習」の補助	加茂水族館と致道博物館への見学を希望する際に、見学料の一部を補助する。	教育委員会学校教育課

鶴岡市	「親子で楽しむ庄内論語」の配付と活用	庄内藩校「致道館」で学習されていた「庄内論語」を全小中学生に配布し、各校や家庭で有効に活用して「鶴岡を愛し、心豊かな子ども」を育てる。	教育委員会学校教育課
西川町	地域の特色をいかした教育活動	月山の自然、寒河江川の清流、出羽三山信仰の歴史を生かした教育活動の実践。四季を通じた月山の散策、宿泊体験学習。カヌーやスキー授業の実施。自然博物館や丸山薫記念館などを活用した芸術文化活動。	西川町
西川町	英語活動の推進	国際化に対応した人材を育成するために、町独自に英語指導員を配置し、保育園から英語学習を行い、語学力だけでなく、コミュニケーション能力や国際理解能力を高めている。	西川町
西川町	(保)小中一貫教育の推進	保・小・中学校それぞれ1校体制を生かし、教職員が9年間の見通しを共有して学習活動を展開。また、目指す子どもの姿を明らかにして、その発達段階で身に付けなければならない内容を確認しながら学習を進めている。	西川町
鮭川村	鮭の里親事業	交流都市と村内小学校の交流を目的に実施。遡上した鮭の卵を交流都市に送り、そこで飼育した稚魚を両校の生徒で放流している。	鮭川村産業振興課
鮭川村	鮭川子ども歌舞伎	小学生に地域の伝統芸能を学んでもらうため、放課後に歌舞伎を教えている。	鮭川村教育委員会
鮭川村	放課後子ども教室	月に一度、地元の方を講師として自然やものづくりを体験する。	鮭川村教育委員会
三川町	学力向上対策事業	小中学生の学力向上を図るため、希望者に対して大学生等を講師とした定期的な夜間学習会を開催している。	三川町教育委員会
三川町	国際交流推進事業	国際化社会に対応できる豊かな人材を育成するため、アメリカネネシー州マクミンビル市との間において、10名程度の中学生の相互訪問交流を実施している。	三川町教育委員会

福島県

会津若松市	あいづっこ人材育成プロジェクト	次代を担う子どもたち(あいづっこ)を地域と一体になって育成していくために、「懂れ・学び・誇り」をキーワードに、『「あいづっこ」人材育成プロジェクト』と称して様々な事業を展開しております。	会津若松市教育委員会
会津若松市	あいづっこ宣言	会津藩校日新館の教え「ならぬことはならぬ」の精神を盛り込んだ「あいづっこ宣言」を策定、小暗唱合格証の授与、朝のあいさつ「おはよう」運動、「会津の先人との約束(絵手紙)」、あいづっこ宣言表彰等の事業を展開している。	会津若松市教育委員会
須賀川市	青少年人材育成海外派遣事業	国際感覚を身に付けた次世代を担う人材を育成することを目的とし、市内に在住する小・中・高校生から選抜された10名程度の青少年を海外に派遣している。(派遣先:オーストラリア3回、カナダ1回)	須賀川市教育委員会
須賀川市	須賀川市ふるさと読本「わたしたちの須賀川」	中学校の社会科、総合的な学習の時間、道徳等で活用できる副読本として、須賀川の自然、歴史、文化、経済、地元の偉人等の功績、さらには震災の影響と復旧・復興の状況をまとめた資料を配付し、ふるさと教育の充実に努めている。	須賀川市教育委員会
須賀川市	安全安心に関する取組み	・全小学校にネットランチャーを配備・小学校入学時に防犯ブザーを貸与・不審者情報の随時配信	須賀川市教育委員会
本宮市	外国語指導助手配置事業	外国語指導助手による保育所・幼稚園での国際理解保育、小学校の外国語活動の授業、中学校の英語科の授業への補助など、幼・保・小・中学生等に対し国際理解教育の推進を図る。	各保育所、幼稚園、小中学校
本宮市	チャレンジ学習の推奨	小学校においては漢字検定、中学校においては漢字検定または、英語検定を受検する児童・生徒の検定料を一部補助する。	各小中学校
大玉村	外国語指導助手を活用した授業	外国語指導助手を活用し授業を実施	
大玉村	「おおたま学園コミュニティ・スクール」	大玉村では、「みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ大玉の教育」を実現するための仕組みとしてコミュニティ・スクールを選択し家庭や地域の意見を学校の運営に生かしている。	コミュニティ・スクール委員会
大玉村	人権推進事業	人権教育の推進に力を入れています。	
大玉村	平和教育事業	毎年、小中学生の一部を広島平和記念式典に参加し、平和教育に力を入れています。	
磐梯町	英語教育	上記の一貫教育の推進の一部、英語教育に関しては、ALT2名を雇用し、幼稚園から英語教育に力を入れている。また、中学校3年生については、英検3級受験料を補助している。	幼稚園、小学校、中学校
磐梯町	幼・小・中一貫教育の推進	基礎学力向上、磐梯町の英語(国際理解)教育、家庭学習の習慣性、心の教育充実、体力向上を図るための一貫性に関して教育を進めている。	幼稚園、小学校、中学校
金山町	総合的学習(稲作体験)活動	地域の農家の方に講師になってもらい、田植えから稲刈り脱穀まで体験し、最後は自分たちで作ったお米で餅つきをして収穫祭をする。対象は小学生	地域の農家の方

茨城県

日立市	家庭学習推進事業(テレビ学習室)	子どもの基礎学力向上のため、ケーブルテレビを利用した家庭学習支援番組を制作している。小学校外国語活動と中学校数学の2番組を制作し、放映している。	日立市教育委員会指導課
日立市	いとこ発見 夢づくり	『未来バスポート』に子どものいいところや将来の夢や希望を書き込んでいく。この記録を積み重ねていくことで、子どもは自分の成長を実感して、自己肯定感を高めることができる。	日立市立各小中学校
日立市	日立理科クラブ(理科室のおじさん)	日立理科クラブの活動として、日立市内の全小学校に週2回程度常駐し、理科授業の支援や理科室の整備のお手伝いをしていく。児童の科学に対する興味・関心を高めている。	NPO法人日立理科クラブ
古河市	英語教育推進事業	中学校第3学年を対象にした英語科放課後補習の講師に英語サポーターを派遣し、生徒の読むこと・書くことの能力の基礎を補っている。	古河市教育委員会教育部指導課
古河市	日本語指導を要する児童生徒支援事業	日本語指導が必要な外国人児童生徒に対して、学校の適応指導、特に日本語指導のため、日本語指導サポーターを各校に派遣している。	古河市教育委員会教育部指導課
古河市	古河市中学生英語圏派遣事業	将来の古河市を担う、国際性豊かな人材育成のため、市内中学生20名をオーストラリア連邦ケアンズ市へ8日間派遣し、現地学校へ通学、ホームステイの体験をするもの。	古河市教育委員会 教育総務課
常総市	常総市小学校土曜日補習教室	市内の小中学校に在籍する4・5・6年生の希望者を対象に、学習習慣と基礎学力の定着を目的として、補習教室を開いている。週4日開室・希望日に通室。	市内小学生(4・5・6年生)
常陸太田市	学校給食での地域食材利用	地域の食材を給食に利用する取り組みを推進。	農政課 学校給食センター 市内の小中学校 地域の農家
高萩市	高萩学のすすめ	市独自の郷土史作製。偉人、自然、名所・旧跡、産業、歴史などさまざまな角度から高萩市について学ぶことができる内容になっており、前半は豊富な資料を中心に、後半は小中学生が学習を進めやすいようにワークシートを中心に構成。	市内小中学校
茨城町	学校給食における地産地消	町内の農畜産物の地産地消を進めることと、食育を図ることを目的として実施。町内産の目標使用率を定めている。	茨城町(園児、町立の小中学校)

茨城町	「里山で暮らそう！わんぱくキッズ隊」	夏休み期間中、町内の溜沼自然公園において、キャンプで共同生活を送り、自立心と協調性を育むことを目的として実施。期間は7泊8日で、親元を離れ、自分たちで立てたテントに寝泊まりをしながら、自然や登山を行う。	茨城町(小中学生50人)
大洗町	漁業体験	漁法の学習や実際に漁船で海に出る漁業体験を行っています。海の町に住んでいるという実感や自然の尊さを感じられる授業です。	教育委員会(小学生)
大洗町	ライフセービング体験	安全な海の楽しみ方や海をきれいに保つ方法を教えてもらいながら、海と共存する大切さを学びます。	教育委員会(小学生)
大洗町	「教科教室型」校舎(中学校)	「自主自立の教育」と「思いやりのある教育」、「自ら考え、主体的に行動できる生徒活動」を目指し、未来を担う子どもたちが豊かな心を持って健やかに育つため「教科教室型」の校舎の利点を生かした教育に取り組んでいます。	教育委員会(中学生)
大洗町	職業体験	実際に商店街において販売活動を行い、お金の重みや接客の大切さを実感することができる授業です。	教育委員会(小学生)
大子町	筑波大学との連携・協力推進事業	平成20年から包括協定を結び、中学校第2学年全員が筑波大学オープンスクールへ参加し、学習意欲を刺激する。また、大学教授を大子町へ招いて公開授業を行い、教職員の指導力向上を図り、子供の学力向上を目指す。	大子町教育委員会 各小学校及び中学校
大子町	教育旅行(田舎体験民泊)	県内の小中学校の児童を町内の一般家庭が受け入れ、少人数で宿泊しながら農作業の手伝い等田舎の普段の生活を体験するもの。	大子町子ども田舎体験推進協議会、まちづくり課
大子町	ふるさと大子学	大子町で生まれ育つ子どもたちが、保護者や地域の温かな人々と交流しながら、体験を通して地域について学び、地域について発信し、ふるさとに誇りを持ち、さらには、自己の生き方について考える学習を行う。	大子町教育委員会 各小学校及び中学校
大子町	日本初の「読書のまち」宣言	平成19年「読書のまち」を宣言し、家読(うちどく)を柱とした読書活動を展開。朝読タイムを確保したり、学校ごとに「家読だより」を発行して保護者を巻き込む意識高揚を図る。読書に関するイベントも実施している。	大子町教育委員会 各小学校及び中学校
八千代町	長期宿泊体験事業「愛らんど八千代・北海道」	北海道での7泊8日の長期体験宿泊学習。夏休み期間中に、町内小学5・6年生、40名参加のもと実施。大自然の中でのさまざまな体験を通して、自立心、強い意志、思いやりの心を育てる。	教育委員会・生涯学習課
栃木県			
宇都宮市	まちかどの学校	不登校児童生徒に対して、一人ひとり異なる活動カリキュラムで1対1の個別活動や様々な小集団活動を行っている適応支援教室。市民ボランティア70名が活動を支援してくれており、全国的にも珍しい運営形態の教室。	宇都宮市教育センター (まちかどの学校姿川教室)
宇都宮市	かがやきルーム	発達障がい等の傾向により、学習や生活上に困難を抱えている通常の学級に在籍している児童生徒が落ち着いて個別指導や小集団指導を受けることのできる特別支援教室「かがやきルーム」を全小中学校に設置している。	宇都宮市教育センター
足利市	小学校英会話学習	小学生のすべての学年でネイティブの外国人指導員と担任による英会話学習を取り入れ、国際社会で積極的に異文化を理解し、英語によるコミュニケーションを図る資質や能力を育てている。	学校教育課
足利市	小規模特認校制度	小規模な学校で学びたい、学ばせたいという希望者に対して、市内にある現住所のまま所定の条件のもと、小規模特認校に指定された中学校に入学・転入学できる制度。	学校教育課
足利市	足利学校における論語素読体験	日本最古の学校、足利学校において孔子の教えである論語の素読体験を小中学生を対象に実施。足利学校内の方丈や書院にて論語の素読体験を行う。	学校教育課
栃木市	イングリッシュキャンプ	市内小学5・6年生を対象に、外国語指導助手と野外活動やレクリエーションなど様々な活動を通して、英語に親しむ。日帰りで実施。	教育委員会学校教育課
栃木市	イングリッシュセミナー	市内中学生を対象に、外国語指導助手と県立なす高原自然の家で1泊2日で体験活動を行う。	教育委員会学校教育課
矢板市	外国語教育	小学校1年生から、歌やゲームを通してネイティブな英語にふれ、3～4年生で英語に慣れることをねらいとし、児童の発達の段階を考慮した授業を展開。	小学校
矢板市	小規模特認校への入学児童募集	自然環境に恵まれた小規模校において、児童の特性を生かした教育を推進するとともに、心身の健康増進をはかり、豊かな人間性を養い、複式学級の解消を図る。	小学校(特認校2校)
矢板市	ふるさと学習体験事業	「ふるさとに対する誇りや愛着、周囲の人や自然環境にたいする思いやり」を持って、まちづくりを考えて、行動できる人づくりのため体験学習を(山登り)を実施。	小中学校
群馬県			
高崎市	高崎市自然体験活動	小学校において、高崎市の素晴らしい自然環境に着目し、自然体験や農業体験、地域の歴史や文化に触れる体験をなどを通して、自然の大切さや地域の伝統の素晴らしさに気づく	高崎市
高崎市	イングリッシュサマースクール	英語教諭やALTが英語で授業を行い、グループ形式のワークショップなどを通じて英語の聞き取りや表現力を学ぶ。	高崎市
桐生市	小学生の織物体験	市内全小学校の3年生以上の1学年を対象とし、専門家を学校へ派遣し、絹織物の講話と手織り体験を実施	学校教育課
藤岡市	中学生国際交流事業	市内中学生25名が、カナダ・リジャイナ市と毎年交互に10日間ホームステイをする。(平成26年度はカナダから受入)	藤岡市教育委員会
藤岡市	チャレンジウィーク事業	市内中学2年生全員が連続する5日間の職場体験学習を行う。	市内各中学校
埼玉県			
羽生市	アドバンス スクール(羽生市最先端教育推進事業)	児童・生徒の「思考力・判断力・表現力の育成」をテーマに、各学校から教育活動の研究に係る企画を募集。優れた企画提案をした学校を「アドバンススクール」に指定し、実践を通して研究を進め、羽生教育のレベルアップを図ります。	学校教育課
羽生市	中学生国際交流(海外派遣)事業	フィリピンの姉妹都市バギオ市との国際交流を通して、次代を担う市内の中学生を海外の異なる歴史、文化、教育に触れさせ、日常生活を体験させることにより、国際理解と親善を深め、国際社会で信頼される人材の育成を図ります。	学校教育課
羽生市	村君地区英語村推進地域事業	自然が豊かで、学校教育に対しても関心が高く協力的な村君地区を、英語村推進地域として指定し、英語でのコミュニケーションによる地域活性化を進めています。ALTが年間通して常駐して常に英語に親しむ環境を整えています。	学校教育課
千葉県			
木更津市	木更津市算数数学検定	算数・数学に対する興味、関心を高め、学習意欲を喚起するとともに、基礎基本の一層の定着を図る目的で、木更津市在住または木更津市在勤・在学の小学校3年生以上を対象に年2回実施している。	木更津市まなび支援センター

木更津市	小規模特認校制度	小規模校の特性を生かした教育活動を推進している小学校で教育を受けさせたいという保護者の希望に応えるため、一定の条件のもとに通学区外からの入学を認め、児童を受け入れている。	学校教育課
木更津市	学校支援ボランティア活動	市内全ての小中学校にコーディネーターを配置し、保護者や地域住民がボランティアとして学校を支援する活動を推進している。本年度で17年目を向かい、学校支援ボランティア登録者は市全体で1,800名を超えている。	学校教育課
旭市	沖縄交流事業	旭市・沖縄県中城村の小学5年生がお互いの市村を訪問し、交流を深める。期間は2泊3日で、夏は旭市から中城村へ、秋は中城村から旭市へ訪問する。	小学生/学校教育課指導班
勝浦市	海山交流	長野県飯山市立東小学校との交流。冬は飯山市でスキー体験、夏に勝浦市で磯遊びを実施するなど、それぞれの自然を生かした交流や、修学旅行先としてお互いに行き来している。	郁文小学校
勝浦市	海浜生物採集	本市は海岸線がリアス式海岸となっており、豊かな磯根が広がっている。また、千葉県中央博物館海の分館があり研究者も在籍していることから、地域住民や研究者の指導を受けながら海の生物採集等を行っている。	豊浜小学校 他
鴨川市	大学交流事業	東京大学交流事業:「野鳥の巣箱をかけよう!」早稲田大学交流事業:「おもしろ科学実験教室」千葉大学交流事業:「磯の生き物観察会」	各大学・生涯学習課
鴨川市	小学生通学合宿	2泊3日の集団生活において、子どもたちの自立性・協調性を高め、家族の大切さや保護者のありがたさを理解するとともに、他の学校の友達との交流を深める。	生涯学習課
鴨川市	土曜スクール	ボランティアで指導して下さる地域の方々と交流することをとおして、地域を愛する心の育成や健やかな体の成長と、学力の向上を図る。また、外で活動することのよさを味わうとともに、学年の異なる友達と一緒に体験や活動をする。	地域ボランティア
富津市	小中連携教育	中学校区内にある小中学校が連携して、教育活動に取り組んでいる。 (例)相互授業参観。小学生が中学校に行き、1日学ぶ。 中学校区内にある小学校4校が交流会を行う。	市内各小中学校
富津市	各地区の特色を生かした総合的な学習の時間	地域にある古墳や自然環境を生かした学習や地域に伝わる伝統文化を学ぶ学習	市内各小中学校
陸沢町	稲作体験	全校で稲作に取り組み(田植え、草取り、稲刈り)、収穫したお米は給食で食べている。	瑞沢小学校
大多喜町	えいごあそび教室	月に3回～5回程度、3歳以上の園児を対象に、えいごあそび教室を実施しています。 英語を母国語とする大学以上の教育機関を卒業した35歳以下の外国人講師のため本場の発音を聞きながら英語に親しめます。	町内保育園
大多喜町	英語教育	月2回程度、英語教育が義務化となる以前の小学校1年生～4年生を対象に英語教育を町独自に実施しています。 講師は、英語を母国語とする外国人講師です。	町内小学校
大多喜町	副読本	大多喜町の歴史・文化を後世に伝えていくために、石器時代から現代までの社会科副読本を独自に作成しました。小学校6年生及び中学校1年生の教室に配備し、授業で活用しています。	小学校6年生、中学校1年生対象

新潟県			
長岡市	熱中!感動!夢づくり教育「夢づくりコンサート事業」	小学校5年生2,500人全員を対象にしたクラシックコンサートを実施する。また、希望する中学生を対象にリハーサルワークショップ実施する。	学校教育課
長岡市	熱中!感動!夢づくり教育「夏休み小学生農村体験」	食や農産物の大切さ、仲間と協力することの大切さについて学び、農村への理解と自立心を高めるため、市内小学生5～6年生のグループを対象に、農家民宿で2泊3日の農村体験を提供する。	農政課
長岡市	グラウンドポニースクール	毎年9月、ポニー達が学校を訪問。子どもたちはグラウンドに出て、ポニーの乗馬やえさやりなどを体験します。ポニー達とのふれあいを通じて、子どもたちの自主性や思いやりの心、達成感などを育てています。	長岡市 ながおかわくわくポニー実行委員会
長岡市	熱中!感動!夢づくり教育「ジョイフル里山木工塾」	地元の里山である雪国植物園に隣接する木工体験施設で、雪国植物園の間伐材等を使って小学生に木工作品作りを体験させる。	学校教育課
長岡市	「中学生海外体験フォートワース訪問事業」	市内中学校の2年生30人をアメリカのフォートワース市に10日間派遣する。ホームステイを体験しながら、現地の中学校での授業、施設見学、日本文化紹介等を通じ、異文化理解を深める。	学校教育課
長岡市	熱中!感動!夢づくり教育	小中学校で学力の基礎・基本を身に付けるだけでなく、学校や地域での多様な体験をとおして子どものやる気や学ぶ意欲を引き出すための施策を年間約70事業実施して、夢を描く力と生き抜く自信を育んでいます。	学校教育課
長岡市	思春期向け次代の親育成事業	中学生と赤ちゃんとのふれあいを通じて、命の大切さ、親になるという子育ての喜びや大変さを学びます。	長岡市(委託先:NPO法人多世代交流館 になこーナ)
三条市	地産地消の食育	地場産の食材を豊富に使い、完全米飯給食を行っている。また、市内全小中学校で、「弁当の日」を設定し、食への関心を高める教育活動を行っている。	三条市教育委員会小中一貫教育推進課
三条市	漢学教育	地元出身の漢学者・諸橋徹次について学んでいる。	三条市立森町小学校
三条市	刃物・ものづくり教育	地場産業である金物に焦点を当て、小刀を使っての工作、和釘づくり、大工道具実習、包丁研ぎ等の体験活動について、地域の名人から習う体験活動を行っている。	三条市教育委員会小中一貫教育推進課
柏崎市	かしわざき子ども大学	かしわざき子ども育成基金を活用して「かしわざき子ども大学」を開設。18歳未満の子どもたちを対象とした8つの事業を展開し、学校や家庭だけでは体験できない様々な活動を通じて生きる力や豊かな感性を育てています。	柏崎市
十日町市	学校給食地産地消の推進	学校給食で使用する食材について、市内産の農産物をより多く使用し、食育を推進している。	市教育委員会 市内小・中学校 市給食センター
十日町市	小中一貫教育	市内の全中学校区で、義務教育9年間を通して児童生徒を育てる視点を持ち、小・中学校間の円滑な接続を図り、系統的・効果的な学習指導体制を進めています。	市教育委員会 市内全中学校区
十日町市	放課後寺子屋塾	市内の小・中学校等を会場に、自主的な学習習慣の定着をめざし、ボランティア等の講師が付き、1時間程度の学習の機会を設けています。	市教育委員会 市内小・中学校
十日町市	共生教育の推進	市内1小学校と特別支援学校、市発達支援センターを併設した一つの建物で、共生の理念に基づく教育と障がいのある子どもや家庭への支援を進めている。	市教育委員会 市内小・特別支援学校 市発達支援センター
村上市	鮭から学ぶ「命のリレー」	中学2年生が秋に採卵した鮭卵を、小学4年生が飼育し、春に放流する。秋には遡上した鮭で中学2年生が塩引き鮭を作るというサイクルから鮭の一生や風土、命の大切さを学習する。	村上東中学校 山辺里小学校 村上小学校
燕市	Jack & Betty教室	「燕の未来を担い次の時代をリードする」人材の育成のため、市内の小学校5年生から中学生までの希望者に英語を教える。英語スピーチコンテストの成績優秀者を親善大使として海外に派遣している。	燕市教育委員会学校教育課(小5～中3生)
燕市	燕ジュニア検定	「燕はひとつプロジェクト事業」の一つとして、「燕ジュニア検定問題集」を作成し、燕市内の全小中学校へ配布し、燕の歴史や文化などを楽しく勉強し、ふるさと燕への誇りと愛着を育ててもらおう。	燕市教育委員会学校教育課(小学生)



上越市	謙信KIDSスクールプロジェクト	当市に存在する豊富な地域資源を活用した各種体験活動を児童に提供している。	上越市教育委員会(生涯学習推進課)
上越市	こどもの日パスポート	市内在住の3才以上の幼児から小中学生を対象に「こどもの日パスポート」を配布し、夏休み等を除く毎週土曜日にパスポートの提示によりプールや水族館等の市の施設を無料で利用できるようにしている。	上越市教育委員会(学校教育課)
阿賀野市	水のくに暮らしの学校/エルフの森づくり	・年間を通じてお百姓さんの暮らしを学び、なりわい体験(稲の脱穀作業や新米をたき火で炊く等)ができる。・森や湯の手入れ(枝打ちやヨシ刈り)をしながら、みんなで集えるひみつ基地をつくる。	一般社団法人五頭自然学校(子ども～大人)
阿賀野市	自然体験型教育	市が運営している五頭連峰少年自然の家(自然体験型宿泊教育施設)を中心に、県立自然公園の中で五頭登山や沢登り、野外炊飯などの活動を通じて生きる力を育てる。	生涯学習課(小中学生と指導者、子ども会等)
阿賀野市	自然環境保護活動、伝統芸能の継承、登山、音楽活動等	阿賀野市内の各小学校では、それぞれの伝統を受け継いだ取り組みが行われている。例)白鳥バトロール隊、水原甚句たるばやし、鮭の稚魚放流、全校五頭登山、鼓笛隊、笹岡キッズソーラン、トランペット鼓隊等	阿賀野市内各小学校(小学生)
南魚沼市	小学校における国際科の実施	文科省の教育課程特例区の指定を受け、小学校1年生から外国語活動を実施している。	南魚沼市
南魚沼市	小学校2校における特設校制度の実施	山村部の極小規模校での教育を希望する保護者のために2校を特例校として指定し、学区外からの通学を認めている。	南魚沼市
南魚沼市	中学生海外派遣	毎年20名の中学3年生をアメリカオレゴン州ユージーン市内で1週間ホームステイをすることにより生徒の国際感覚を養っている。	南魚沼市
津南町	体験型教育旅行(農村生活体験)受入	都会の子どもたちに「農家の方とのふれあい」や「農村の暮らし」を体験してもらう。普段の生活とは異なる環境に身を置き、体験を行うことで学ぶ意欲や自立心を育む効果がある。	地域振興課
津南町	米飯給食	学校給食で米飯を主食としている。(小学校…100%米飯給食、中学校…月に1回が麵給食、その他は米飯給食)	教育委員会
津南町	郷土愛を育むキャリア教育	地域の自然、人との関わりを学ぶことで、郷土(津南町)を愛する気持ちを育む。	教育委員会
関川村	米作り学習	田植えと稲刈りの一部を体験するに止まっている学校が多い中、小学5年生が中心となり、半年以上も米作り活動を続ける。出来上がった米は「大したもん蛇米」として子どもたちが配布する。	関川村立関川小学校
関川村	郷土学習会/コミュニケーション講座/観光ボランティアガイド	小学6年生が村の歴史や文化財等について学び、村の魅力を新発見・再認識してもらい、郷土愛を育む。村のまつりで観光客を相手にガイドするため、コミュニケーション講座で相手を意識した伝え方を学び、実際にガイドを行う。	教育課
関川村	ICT教育の推進	子どもたちの学習意欲を喚起し、学力を向上させるため、学年の発達段階に応じて、ICT機器(タブレット、電子黒板)を活用した授業をすすめている。	関川村立関川小学校

富山県

高岡市	ものづくりデザイン科	高岡市の歴史や産業の特徴を生かした市独自の必修教科「ものづくり・デザイン科」を実施。「ものづくり・デザイン科」は、地域の伝統工芸や産業に目を向けた取組としては、全国唯一のものである。	市内の小・中・特別支援学校全39校
南砺市	なんととハートフルランチ	7月10日「なんとの日」に合わせて、市内小中学校で、南砺市の特産品をふんだんに盛り込んだ「なんととハートフルランチ」を提供している。南砺市の全ての小中学校は、自校炊飯による給食を提供している。	南砺市教育委員会 小学校 中学校
南砺市	ふるさと教育推進交付金	ふるさとを愛し誇りに思う心を育成することを目的に、体験的な学習活動や地域の特性を生かした学習活動などを行っている。	南砺市教育委員会 南砺市教育センター 小学校 中学校
朝日町	さざえご飯給食	朝日町の沿岸で豊富な漁獲量を誇る「さざえ」を使用した「さざえご飯」を全小中学校の学校給食で提供している。	あさひおさかな委員会
朝日町	たら汁給食	朝日町の郷土食として長年親しまれている「たら汁」を町内の全小中学校の児童生徒を対象に学校給食で提供している。	あさひおさかな委員会
朝日町	朝日岳登山(宿泊)	地域のシンボルである朝日岳において1泊2日の日程で登山学習を実施している。創校以来の伝統行事であり、地域協力者(サポーター)のバックアップにより地域のイベントとしても定着している。	朝日中学校

石川県

能登町	生きる力を育む食育講座	保育所4、5歳児を対象とした心に残る調理体験(2部構成)。1日目はいのちとだしのお話。2日目は魚に触れたり、豆腐の手のひら切りなど一連の調理体験を行う。	健康福祉課
能登町	お魚給食(食育)	学校給食に地元でとれた魚を使ったメニューを取り入れ、子供のころから魚に慣れ親しんでもらおうという取り組みです。(今年度はイカを使った料理を年4回実施)	石川県漁業協同組合/能登町立小中学校
能登町	郷土料理体験教室	保育所園児を対象に食生活改善推進員が講師となり「食の伝承」の調理体験を行う。(べこもち作り等)	健康福祉課
能登町	高校生食育講座	能登高校3年生を対象とし、地元の食材を使った郷土料理等の調理実習を通じ、食に関する知識と自分で料理を作る技術を習得する。	食生活改善推進協議会(健康福祉課)
能登町	春蘭の里	修学旅行生を受け入れ、農業体験をしている。	春蘭の里
能登町	能登町 食育・地産地消マップ	能登町内で農業、酪農、摘み取り等の食育体験ができる生産者や事業者の情報を紹介している。	農林水産課
能登町	ふるさと自慢料理レシピ集をテキストとし、次世代に伝承していきたい能登町のふるさと料理を学ぶ。	ふるさと自慢料理レシピ集をテキストとし、次世代に伝承していきたい能登町のふるさと料理を学ぶ。	食生活改善推進協議会(健康福祉課)
能登町	中学生の里山里海講座	小木中学校と柳田中学校3年生の里山里海交流事業の一環で、里海講座では小木の船凍イカを使った料理教室を行う。	食生活改善推進協議会(健康福祉課)
能登町	九十九湾シーカヤック体験	シーカヤックで九十九湾を巡り、能登町の宝、美しい海を体感するプログラム。(対象:小学5年生～大人)	グリーンキーパーズ
能登町	能登の自然体験学習ツアー	徹底して海を楽しむ本格的なプログラム。小さな生物の神秘に驚き、地元の方々とふれあい、子ども同士で助け合いながら、能登の夏を体感する。(対象:小学4～6年生)	能登町/千葉県流山市
能登町	15歳の春 門出プロジェクト	歴史ある久田和紙を使い、地域の子供達への技術伝承と郷土愛育成を目的に、中学校卒業生が世界で1枚だけの、自身の卒業証書づくりを体験する。	能登町立中学校3年生
中能登町	稲作体験	田植え、稲刈りを地域の農家、JAと協力して行っている。	町立小学校 地域の農家
中能登町	親子農業体験	親子による農作物の作付、収穫、販売体験を実施している。	農林課

福井県			
あわら市	農業体験学習	茶の摘採・手もみ体験を通じ、児童の農業への興味・関心を高める。また、かつての特産品であった茶の復活を目指す“万博茶再生プロジェクト”の周知を図る。	あわら市教育委員会
あわら市	新入学児童 思い出づくり体験入浴	新入学児童が温泉旅館で入浴を体験することにより、郷土あわら市の自然の恵みであり観光資源である温泉に親しみ、親子の思い出づくりに資するとともに愛郷心の育成を図る。	あわら市教育委員会
あわら市	あわら市小中学生 わくわくアートスクール	金津創作の森で、創作活動や作品鑑賞を行うことで、作る喜びや楽しさを体験し、芸術への理解を深め、豊かな表現力や行動力を養う。	(公財)金津創作の森財団、あわら市教育委員会
坂井市	英語教育	小学生から英語に慣れ親しむために、5～6年(年間35時間)、4年(年間3時間以内)を対象に英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさや、日本と外国の言語や文化について、体験的に理解を深めてもらいます。	小学生
坂井市	ふれあい交流	児童たちが地域の歴史や自然、伝統、文化、産業、特産など、地域の特色などを再認識し、地域と連携しながら農作業などを体験したり、地域とともに歩む学校づくりを進めています。	小学生
山梨県			
大月市	大月学入門・地域実習	農業・森林・商店街・観光の4つのテーマにおいて、短大生が地域活動を実習する。学生が地域団体や市民と交流することで、大月市の地域課題を体験的に学んでいる。	大月短期大学
大月市	国際理解を深める外国語推進事業	小学校は英語指導助手を配置し、外国人との直接交流を体験させ、外国語の言語や文化を理解し、国際人としての基礎を養う。中学校では国際理解教育活動を推進するため、英語指導助手を配置し、生徒の英語力の強化と国際感覚を磨く。	大月市
大月市	学習サポート応援事業	各小・中学校へ学習サポーターの派遣を側面より応援する。将来教員を目指す熱い思いがある大学生が、授業や学校行事のサポートをすることによって、学校活動がよりエネルギーに活性化されることが期待される。	大月市
大月市	ふるさと教育推進事業	「ふるさと大月」の歴史・文化・自然・生活などに関わる体験活動を実施し、知育・徳育・体育のバランスのとれた教育を展開し、自ら学び、考え、実行する「生きる力を十分に持った“たくましい子ども”」の育成を目指していきます。	大月市
韮崎市	韮崎市図書館を使った調べる学習コンクール	市立図書館が中心となり、小・中学生を対象に実施。調べる学習を通して、小・中学生に興味・関心のある事柄を深めてもらうきっかけをつくり、図書、新聞や専門家のインタビューなどから調べ方やまとめ方を学ぶことができる。	韮崎市立図書館
長野県			
松本市	アレルギー対応食提供事業	医師の指示書の提出があった方について事前協議を行い、審査をしたうえで「松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要項」に沿って、給食(代替食)を提供しています。	松本市
岡谷市	わんぱくアドベンチャー	年齢の異なる子どもたちが、市外の少年自然の家に宿泊しながら生活し、家庭や普段体験できない活動を通じて仲間づくりをする。時期:6月中旬の金～日曜日(2泊3日) 場所:阿南少年自然の家	岡谷市子ども育成連絡協議会/岡谷市教育委員会/小学4年生～中学3年生
岡谷市	通学合宿	平日に学校が終わって自宅に帰るのではなく、施設で年齢の異なる子どもたちが一緒に生活体験をすることにより、仲間づくりや人とのふれあいを深める。時期:9月下旬～10月初旬の木～土曜日(2泊3日)×2回 場所:岡谷市塩嶺野外活動センター	岡谷市子ども育成連絡協議会/岡谷市教育委員会/小学4年生～中学3年生
岡谷市	夏休み子ども交流事業	姉妹都市の東伊豆町と岡谷市の小学5・6年生が、自然体験や野外活動を通して交流し、両市町の絆を深めるとともに、子どもたちの協調性、人間性を養う。時期:8月上旬(夏休み中)1泊2日 場所:岡谷市/東伊豆町(隔年持ち回り)	岡谷市子ども育成連絡協議会/岡谷市教育委員会/小学5・6年生
小諸市	地産地消を取り入れた給食事業	地元の無・減農薬野菜を使用した給食の提供を行っている。また、毎月、19日を食いく(19)の日として、地元食材を利用した郷土料理を提供し、小諸の旬な食材や季節の行事食を学び、「小諸の味」を継承。郷土愛を育みます。	小諸市(公立保育園、市内小中学校)
小諸市	小学校低学年学習支援事業	小学校低学年に複数の担任を配置し、生活習慣の形成やきめ細やかな学習指導を実施している。	小諸市
小諸市	心と体を育てる「運動遊び」	松本短期大学の柳澤秋孝名誉教授が考案した柳沢運動プログラムを取り入れ、運動することで脳が活性化し、注意力、抑制力、判断力も育つ理論の下、幼児期のうちに心も体も健やかに成長するよう支援を行っている。	小諸市
伊那市	フリーキッズ・ヴィレッジ	自給自足の大家族生活。20名前後が、共に耕し、共にいただくという、にぎやかな共同生活。寄宿生活塾として、不登校・山村留学の児童生徒を受け入れています。	NPO法人フリーキッズ・ヴィレッジ
伊那市	食育	児童生徒の本格的な農業体験に基づく作物の育成と給食食材の生産を通じ、食に対する「いただきます」「もったいない」の感性の醸成に取り組んでいます。	市内小中学校
伊那市	学校登山・山岳活用	市内中学校では、学校教育の一環として、南アルプス・中央アルプスへの登山を実施しています。また、ユネスコエコパーク・ジオパーク(南アルプス)に関する授業に取り組む学校もあります。	市内中学校
伊那市	ちっちゃな学校でつかい夢を「小規模特認校」	校区を超えて市内どこからでも、入転学が認められた小学校です。少人数学級による学習環境と恵まれた自然環境や地区住民の全戸がPTAに加入する地域環境が、明るく伸び伸びとした児童を育みます。	伊那市立新山小学校
伊那市	総合的な学習	豊かな自然や地域の歴史・文化を生かし、動物の飼養、植物の栽培、地域との交流、職場体験活動などを通じ、体験学習、交流学習、体力づくりなど創造的な学習に取り組んでいます。	市内小中学校
大町市	美麻市民科	地域づくり会議の方々や大学の先生方と共に学ぶ場を設定し、子どもたちがふるさと「美麻」との対話を深められるようにします。	大町市立美麻小中学校
大町市	自然体験学習	地域の人々の支援を受けながら自然を活かした体験型学習や、八坂地域の伝統文化を体験する活動を通して、豊かな心を醸成します。	大町市立八坂小学校・八坂中学校
大町市	山村留学	短期:幼児低学年から高校生が対象、春夏秋冬休みを利用し自然体験活動を行う。長期:4月～3月の1年間、八坂・美麻に住み、半月ずつセンターと地元農家でホームステイし、山村ならではの様々な体験活動をする。	(公財)育てる会 八坂美麻学園(小中学生)
大町市	通学合宿	4年生以上の児童・生徒は定期的に山村留学センターと連携して通学合宿を行うことで、子どもたちの自立心や協調性を養います。	大町市立八坂小学校・八坂中学校
大町市	国際交流	5、6年生では米国メンドシーノとの交流(隔年で相互に訪問)を実施し、異文化理解と国際感覚を養います。	大町市立美麻小中学校
大町市	小規模特認校	小規模校における特色ある教育活動を推進するため、八坂小・八坂中・美麻中の3校は小規模特認校制度によって市内全域からの就学が可能です。	大町市教育委員会(小中学生)
大町市	小中一貫教育	義務教育9年間を4、3、2に区分し、3つの課程を協同的な学びでつなぎながら一貫した教育を実施します。なお、5年生からは教科担任制となります。	大町市立美麻小中学校
飯山市	飯山らしい教育	市内の全小学校(10校)を対象に、田植えから稲刈りまでの米作りを行い、農業の大変さ、収穫の喜びを体験する。	飯山市内の全小学校(10校)

茅野市	開かれた学校づくり	地域の方々の持っている専門的な知識や技能を教育課程の展開に提供していただき、学校教育の活性化や開かれた学校づくり等に役立てる。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	ようこそ先生	その道の匠である専門家や技術者を学校に招き、社会の第一線で活躍している方の生き方や人柄を子どもたちが直接見聞きし、体験することで生涯にわたる学習活動のきっかけを得られるよう授業の展開を目指す。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	子ども体験学習の場の活動推進事業	里山体験ゾーン・身近な自然体験学習の場として、小泉山を「小泉山体験の森創造委員会」との協働により、親子や地域の人々とのふれあいの場となるよう活用促進を図る。	茅野市教育委員会 生涯学習課 小泉山体験の森創造委員会
茅野市	学校開放講座	各小中学校の施設や教育力(教職員の持っている専門性や特技など)を市民に提供し、市民の生涯学習に寄与する。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	生涯学習のまりづくり推進補助事業	生涯学習のまちづくり推進のため、個性豊かな地域づくりを目的として実施する、伝統文化の継承発展や歴史的文化整備等の地域づくり推進事業に対し助成を行う。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	ブックプレゼント事業	出生届時・4ヶ月児健診時・小学校入学時に本をプレゼントし、豊かな人生の礎となる生涯読書活動の推進を行う。	茅野市教育委員会 生涯学習課 読書の森 読みむinちの
茅野市	青少年のための優良芸術鑑賞講座	優れた芸術に触れることは情操豊かな人間性を育むため、学校施設を利用した芸術団体の巡回公演や、演奏会等を開催する。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	読書教育推進事業	ことばをこころを育てる読書活動に資するため、教職員対象の読書教育研修会や読書教育指定校による研究と公開授業を行う。	茅野市教育委員会 生涯学習課
茅野市	ファミリー演劇鑑賞事業	親子、家族で質の高い優良な演劇を鑑賞する機会を提供し、地域の教育力の向上と市全体の文化的レベルの向上を目的とした演劇鑑賞事業を開催。	茅野市教育委員会 生涯学習課 茅野市ファミリー演劇鑑賞実行委員会
茅野市	文学と自然の憩いと安らぎの場の活動推進事業	多留姫の滝周辺を「多留姫文学自然の里創造委員会」との協働により整備し、市民が歌碑等の文学に触れ、景勝地の自然を楽しむ場となるよう活用促進を図る。	茅野市教育委員会 生涯学習課 多留姫文学自然の里創造委員会
安曇野市	英語課外授業	安曇野市内中学校で、放課後を活用し英会話能力の向上とコミュニケーションができる生徒を育成することを目的としている。対象:中学生	安曇野市教育委員会教育部学校教育課
立科町	地域食材の日	小中学校で立科産の牛肉を使った給食が食べられます。給食は小中自校調理で、地元の食材を使用し、手作りを心掛けています。	立科町教委委員会
立科町	立科教育	「すべての子どもたちに生きる力をつける」ことを目標に、保育園、小中学校・高校が連携した事業を実施している。	立科町教委委員会
下諏訪町	英語教育の強化	小学校では全学年に英語科を設置、クラス担任と外国人講師による授業を行い、生きた英語を楽しく学んでいる。中学でも、外国人の英語補助講師を配置し、コミュニケーション力を重視した実践的な英語教育を行っている。	下諏訪町
下諏訪町	しもすわガーデンプロジェクト	地域の皆さんや、観光客の方々をおもてなしの心をもってお迎えするため、町内の小中学校、下諏訪向陽高校、花田養護学校が協力して花を育て、町中を花でいっぱいにする活動。	下諏訪町
下諏訪町	宇宙教育事業	JAXA(宇宙航空研究開発機構)の全面協力による事業支援や講師派遣のほか、教職員や地域の方々向けの「宇宙教育指導者セミナー」や、児童、生徒、保護者を対象にした「コスミックカレッジ」を開催。	下諏訪町
辰野町	小中一貫教育 両小野学園	文科省から教育課程特例校の指定を受けた「たのめ科」の授業では、地域の人やもの・ことを地域の方から学び、地域の良さに気づき、地域を愛する子を育て、将来に向かってたくましく生きる子の育成を図ります。	両小野小学校 両小野中学校
箕輪町	ひと味ちがう箕輪の子ども育成事業	健康で知力に富み、国際舞台で活躍できる子どもを目指し、「運動あそび」「英語あそび」「英語活動」「読書」「食育」の4つを柱に据え、子どもの発達年齢に応じて幼児から中学生まで一貫して取り組むものです。	町内保育園、小中学校
飯島町	地元生産者との交流給食	給食食材の地産地消を進めるとともに、年1回食材を提供していただいている地元生産者と小学生と一緒に給食を食べ、食べ物の大切さを学び、安心安全の給食を心がけています。	飯島町教育委員会
飯島町	生き物環境調査	飯島町の川や田んぼに生息する生き物を町内の小学生と都市部の子どもと一緒に観察し、調査することで自然の大切さを学びます。	飯島町農地水環境保全管理運営委員会/飯島町営農センター/飯島町青少年育成協議会
中川村	地産地消学校給食	生産者、学校給食センターなどの関係者が連携し、地元食材を使った美味しい給食を提供対象:小中学校	学校給食センターなど
中川村	茶摘	当村は、お茶の北限と言われ、2つの小学校にお茶の木があります。そのお茶を全校で摘んで、茶葉にして、村内の福祉施設などに配っています。対象:小学校	中川東小学校 中川西小学校
中川村	片桐の時間 南向の時間	村内の歴史や文化等を調べ、劇などで発表し、郷土に愛着を持ってもらいます。対象:小学校	中川東小学校 中川西小学校
売木村	走る村うろぎプロジェクト	地域おこし協力隊員でウルトラマラソンランナーの指導の下、ランニング教室を開催。山村留学生は必須。地元の児童・生徒、教員も積極的に参加し、トレーニングに励んでいる。	教育委員会
売木村	山村留学	長期山村留学に取り組み32年。自然体験や農業体験、自分でテーマを決めて様々な体験に取り組む。集団生活とともに、月1週間は農家に分宿し、里親との交流や山村の生活を体験する。	教育委員会
天龍村	梅花プロジェクト	毎年2月に開催される「天龍梅花駅伝」への出場するほか、村の特産品であるお茶や梅などの収穫をし、「お茶チョコ」や「梅クッキー」などを製作・販売するなど、年間を通して活動している。	天龍中学校
山形村	学校支援	地域住民が、学校の要望に応じて学びや経験を活かす学校支援の取組が組織的継続的に行われている。	山形村学校支援地域本部 村立山形小学校
筑北村	英語とともたち	乳幼児から保育園、小学校低学年の成長ステージに即した外国語活動(英語とともたち)を年間を通じて実施。	筑北村
筑北村	運動あそび	乳幼児から保育園の成長ステージに即した運動あそび(柳澤運動プログラム)を年間を通じて実施。	筑北村
松川村	中学校放課後学習教室	放課後や土曜日に希望者を対象に5科目を、教員OBのボランティアの先生が指導してくれる教室を開催。	教育委員会
小谷村	海外姉妹都市交流	姉妹都市であるニュージーランドで、中学2年生が1週間ホームステイする。	総務課企画係
高山村	わくわく村	学校では教わるができない様々な体験を地域の指導者等から学ぶ。年間10回程度	高山小学校 高山小学校PTA 高山村公民館
高山村	中学生議会	中学生から村の政策の提言を行い、村政への関心と理解を深め、村民としての自覚を高めることを目的に行う。	高山中学校 高山村
信濃町	小中一貫教育	施設一体型の小学校、中学校の児童・生徒が同じ屋根の下で学校生活を送る。小学校1から4年生を初等部、小学校5・6年生中学校1～3年生を高等部とし特色あるカリキュラムを組み、9年間を継続して学習に取り組みます。	信濃町/信濃町教育委員会/信濃小中学校
信濃町	しなの学校応援団	信濃小中学校を地域で支える取組。学校内に地域の人々が入り、地域の方が講師となり、児童・生徒、先生に地元の伝統などを教える。	信濃町教育委員会
信濃町	放課後子ども教室	小学校4～6年生の児童を対象に、放課後地域の施設を使い子どもたちに地域の方々が先生となって体験、学習を行う。4・6年生を対象に1週間の通学合宿を行う。	信濃町教育委員会

岐阜県			
大垣市	英語教育	小学校3年生から「英語科」を設置しています。英語の音声や表現に慣れ親しみます。	大垣市教育委員会
大垣市	土曜授業「ふるさと大垣科」	ふるさと大垣に誇りと愛着をもち、大垣の素晴らしさを語ることができる子どもたちを育てるため、平成27年度から、土曜授業を活用した「ふるさと大垣科」を実施します(教育課程特例校を文部科学省に申請中)。	大垣市教育委員会
大垣市	大垣市水都っ子夢の教室	トップアスリートを夢先生として迎え、講義を行います。	大垣市教育委員会
大垣市	ドリームサイエンススクール	JAXA(宇宙航空研究開発機構)宇宙教育センターと連携し、「宇宙」を教材とした授業を行います。	大垣市教育委員会
関市	関市版寺子屋事業	地域の著名人や専門家を講師として、地域の自然・文化に触れるとともに、キャリア教育の一環として生き方を学ぶ。	教育委員会学校教育課(小中学生)
関市	関市学校教育夢プラン	「夢のある明るい学校」を合言葉に、子どもたちのもつ可能性を引き出し、夢を育てる。小瀬鶴飼観覧、中学生海外研修、理科数学コンテスト等、6つの分野で様々な事業を実施している。	教育委員会学校教育課(小中学生)
美濃加茂市	国際理解教育	美濃加茂市は全児童生徒数に占める外国人の割合が約5.5%であり、10%を超える学校もある。そのため、外国人が多い学校には日本語教室が設置され、母語を話せる支援員も配置されている。互いの文化を尊重している。	教育委員会各小中学校
美濃加茂市	わくわくサイエンス体験	市内小学校6年生を対象とし、文化会館でわくわくドキドキサンエンスショーを実施。また小学5・6年生の希望者を対象に、夏休みを利用してサイエンスワールドに一日体験を実施。	教育委員会各小学校
美濃加茂市	特色ある学校づくり補助金	学力向上・体験活動に各校平均100万円の助成をしている。この補助金を使って、学校ごとに特色ある活動を企画・実施している。宿泊研修を位置づけたり、様々な分野で活躍する講師を呼んだ講演会、独自の学力テストなども実施している。	教育委員会各小中学校
土岐市	夢教室	一流スポーツ選手を市内小学校5年生の学級に招聘して「夢の教室」を開催し、夢や希望をもって力強く生きる子供の育成をすすめる。前半はゲームの時間、後半はトークの時間の各45分授業2コマで構成される。	土岐市教育委員会
土岐市	今月の地産地消コーナー	学校給食(市幼稚園・小学校・中学校)で土岐市産の野菜をつかったメニューを提供しており、毎月の給食便りでもお知らせをしている。	土岐市給食センター
土岐市	土岐のあかり	土岐市に愛着が持てるような身近な偉人を取り上げた本「土岐のあかり」を編集し、授業等での活用や図書館への設置等を通して郷土を愛する子どもの育成を図る。	土岐市教育委員会
飛騨市	スーパー少人数指導事業	飛騨市独自に数学・英語指導員を市内中学校に配置し、より発展的で高等な数学・英語の学力をつけるとともに、生徒一人一人の習熟度に応じてきめ細かな指導を徹底し、実施学年全体の学力の底上げを図っています。	市内小中学校・市教育委員会
飛騨市	特色ある教育経営推進事業	田植えから収穫まで一連の稲作体験、魚釣り体験、そば打ち体験、歌舞伎学習、地域住民との合同運動会、英語での外国人観光客ガイドなど、市内全小中学校が、様々な特色あるふるさと教育を展開しています。	市内小中学校・市教育委員会
飛騨市	ジュニアパラメディックプロジェクト	全国でもめずらしい発達段階に応じた系統的防災教育(救急救命法学習)。自分の命は他者につなげられていることを学び、自分の命は自分で守る安全な行動や的確な避難行動ができる子を育てます。	市消防本部・市内小中学校・市教育委員会
郡上市	特色ある教育推進事業	ふるさとの伝統文化等の学習や環境活動、福祉活動、交流活動、体力づくり活動、教科学習の充実を図る活動など、各学校ごとに、特色ある教育推進事業を実施している。	郡上市立の小中学校
笠松町	中学生もアナウンサー	町の行事案内などが毎日3回放送される防災行政無線放送のアナウンサーに中学生も参加。希望者のみであるが、多くの生徒が参加してくれている。人に聞いていただくための話し方を教えてもらいながら、工夫して実践しています。	笠松町役場 企画課
笠松町	読書感想文優秀作品のラジオ朗読	町内小中学校の読書感想文の中から、優秀作品を選び、月に3回ぎふチャンネル番組で自ら朗読したものを放送してもらう。この事業は読書教育の推進と自らの生き方を積極的に考える児童生徒の育成を目的にしたものです。	笠松町役場(羽島郡二町教育委員会)
静岡県			
沼津市	言語教育推進事業	英語の時間と読解の時間の実施。英語の時間では、小中学校一貫した英語教育を実施し、読解の時間では、資料などを解釈・評価しながら読んだり聞いたりする力や、自分の考えを書いたり話したりする力を高めていく。	沼津市小中学生
沼津市	確かな学力育成事業	学習のつまづきが起きやすい小学校3年生の希望者を対象に、放課後などを利用した学習支援を行うことで、基礎学力の育成、定着を行う。	沼津市(小学3年生)
熱海市	通学合宿	宿泊施設で異学年の子どもが様々な体験や活動を行いながら学校へ登校する事業。	熱海市
熱海市	英語教育	幼稚園、保育園、小学校、中学校にALTを配置し、幼少期からネイティブ英語に触れることで英語に親しむ機会をつくる。	熱海市
熱海市	夢先生事業	スーパーティーチャーや文化・スポーツ界の著名人を招き、魅力ある学びと出会いの創出を図る。	熱海市
三島市	食育	和食中心の日本型食生活に即した米飯給食を推進し、自校炊飯による温かいご飯の提供を週5回実施。また、さらに、栄養教諭や学校栄養職員が学級担任や教科担任と協力して、食に関する授業に関わるようにしている。	学校教育課
三島市	出前授業・出前講座	環境・食育・防災教育・伝統文化教育などについて、外部講師の紹介をして、子どもたちの体験活動を推進している。講師は市役所職員や各種団体に依頼し実施。	学校教育課
三島市	防災教育	小学校のPTAなどが主体となり、おもちゃの物々交換と楽しくアレンジされた防災プログラムを組み合わせた防災イベントで、防災への意識を高めている。	学校教育課・PTA等
島田市	和文化教育	地域の伝統文化や特色を生かし、和文化教育を継続的に実践することにより、日本文化の心を知り、他を思いやる心、感動する心などを「豊かな心」を育てる。	島田市
富士市	英語教育	市が雇用する外国語指導助手を計画的に増員し、児童生徒の実践的な英語力の育成を図る。	富士市教育委員会学校教育課
富士市	放課後学習支援ボランティア	放課後等に、教員OB・学生等のボランティアによる学習支援を進め、児童生徒の確かな学力の育成を図る。	富士市教育委員会学校教育課
富士市	読書活動の習慣化	全校に学校図書館司書を配置し、読書環境を整えることにより、読書活動の習慣化を図る。	富士市教育委員会学校教育課
掛川市	地産地消の安全安心給食	地元生産者等との連携を図って地元産の食材や地域の食生活を生かした学校給食を小中学校全校で進めています。毎日、給食時にお茶を飲みます。	掛川市教育委員会
掛川市	中学校区学園化構想	各中学校区の園・学校の連携のもと、地域コーディネーターを中心に園・学校ボランティアを活用した、地域に根ざした教育活動を展開しています。(田植え、お茶の手摘み、書き初め等)	掛川市教育委員会

掛川市	かけがわ教育の日	市民が教育の大切さを再認識し、自分のできることを考える機会として行われます。家庭、地域、学校が強い絆と深い信頼で結ばれ、市民総ぐるみで教育を考える日です。「世界一短いメッセージ」表彰、実践発表、基調講演等	掛川市教育委員会
掛川市	かけがわお茶の間宣言	人づくりの土台は「お茶の間」にあります。家族が集い、語り、学び、伝え合う家族団らんの中で人は成長していきます。お茶どころ掛川の「お茶の間」で育まれる心豊かな人づくりを宣言します。	掛川市教育委員会
掛川市	かけがわ道徳の推進	郷土ゆかりの二宮金次郎を扱った副読本「なるほどなっとく金次郎さん」や地域人材を活用した道徳授業を取り入れています。袋井と塩尻を誇りに思い、夢に向かってたくましく生きることをわらいとし、豊かな心を育みます。	掛川市教育委員会
袋井市	袋井市ワンコインプロジェクト	ベトナム独立運動の指導者「ファン・ボイ・チャウ」を袋井市の浅羽佐喜太郎が支援したことから、市はベトナム山間地帯に学校を建設するための募金活動を行いました。現在は、学校間交流を展開しています。	袋井市教育委員会
袋井市	どまん中交流	東海道五十三次どまん中の袋井市と中山道六十九次どまん中の長野県塩尻市の小学生同士がお互いの地域の特性等を学ぶ。袋井と塩尻を年1回交互に行き来し、袋井市では夏の海を会場に、塩尻には冬に訪問し雪を体験する。	どまん中交流実行委員会
裾野市	公立幼・保・小・中学校へのALT事業	幼稚園・保育園の頃から英語の発音に耳慣れ、外国の人と自然に接することを積み重ねる中で、グローバルな視点からの国際感覚豊かな学びを進めています。	教育委員会
裾野市	学力向上ボランティア活用事業	各小中学校に学力向上ボランティアを配置し、放課後や長期休業中等を活用して、きめ細やかな学習支援を行い、学力向上を目指しています。	教育委員会
裾野市	ほんものどふれ合う学習	優れた文化、芸術の鑑賞や、外部講師、アスリート、芸術家を招聘し、児童生徒が「ほんもの」とふれ合う機会を創出します。	教育委員会
湖西市	特色ある学校づくり	イチゴ栽培、凧づくり、和太鼓体験、カヤック体験など各校で計画した体験活動の講師として地域の方を招聘し、地域の豊かな教育資源と豊富な教育力を生かした特色ある学校づくりを推進する。	各小中学校
湖西市	思い出に残る1学校1行事	生徒のもっている潜在的な活力を引き出し、かつ思い出に残る行事を実施することで生徒個々の内面的な成長を促すため、浜名湖1周ウォークなど各校で計画した活動を行う。	各中学校
伊豆の国市	保幼小中連携教育	保育園・幼稚園と小・中学校が連携した取り組みを行っている。園児と児童・生徒の相互交流、教職員の相互交流や発達年齢に応じた目標設定など。	市教育研究会
清水町	学校・家庭・地域で育む道徳教育	これからの日本を支える子どもたちに付けたい力「道徳性」。学校・家庭・地域がいかに子どもに関わり、子どもたちの道徳性を養えるかの研究に日々取り組んでいる。	清水中学校/清水小学校/西小学校
長泉町	書道科の授業	町内各小学校低学年において、外部指導者による書道の授業を実施している。書道専門家による指導によって、文字の形だけでなく、文字を書くときの姿勢や心構えを身に付けている。	各小学校
長泉町	地産地消事業 学校給食長泉の日	地元の特産品と生産する農家の苦労などを知る機会として、学校給食の食材に地元の野菜や肉などを購入し使用している。高級とされるあしたか牛を使用した料理も出される。	学校給食センター
長泉町	外国語活動、英語教育	ALTの活用によって外国語活動や英語教育において、コミュニケーション力を高める活動が展開されている。小学生の段階から、ネイティブスピーカーの発音に親しみ、中学校の英語につながる。	各小中学校
長泉町	学校独自の体操	長泉中学校の長中体操は、二代にわたって演じた親子も多い伝統のある体操となっている。長泉中体育祭のプログラム1番は、伝統的に長中体操となっていて地元住民に愛されている。	長泉町立長泉中学校
吉田町	吉田町ラーニングプラン	学力向上などの取組。独自学力テスト、放課後学習、土曜学習、家庭学習支援など。	教育委員会事務局
<b>愛知県</b>			
設楽町	中学生海外派遣事業	町内中学生(3年生)全員をアメリカ合衆国へ1週間程度派遣し、国際感覚を養う。	設楽町
設楽町	連携型中高一貫教育	郡内唯一の高校と郡内中学校が一体となり、中高6年間の継続的な教育活動として、教育課程編成の研究、部活動や生徒会活動、PTA活動などの連携を進めている。	愛知県立田口高等学校/設楽町立設楽中学校/設楽町立津具中学校/東栄町立東栄中学校/豊根村立豊根中学校
<b>三重県</b>			
いなべ市	山村留学制度	山間の小規模校(立田小学校)で、山村留学を受け入れている。就学を希望する児童及び保護者は、地域の山村留学用住宅に住み、地域の一員として暮らす。年間を通して、豊かな自然の中でさまざまな体験ができる。小学生対象。	立田地区山村留学推進委員会
度会町	アマゴ放流	アマゴの卵を学校近くの山の湧水で育て、春、稚魚を宮川へ放流する。生き物への愛情や自然環境への関心を育む。	町内小学校、町商工会他
御浜町	かんきつ学習会	小学4年生が、町の基幹産業である柑橘栽培について学ぶ。	産業建設課
御浜町	米作り	尾呂志学園で地域の方に指導をいただいて、米作りを行っている。採れたお米は、地域の文化祭での販売やカレーライスとしてふるまっている。	尾呂志学園小中学校
<b>京都府</b>			
綾部市	ふるさと教育	「綾部百人一首」「綾部踊り」「米づくり」「お茶づくり」「市長のふるさと講座」等、地域とのかかわりを大切にしたい体験学習を大切にして、ふるさと綾部を愛し、誇りに感じる子どもたちを育成している。	市内全小中学生
綾部市	国際理解教育	英検受検費全額を助成し、中学2・3年生が全員受検している。卒業時には英検3級程度の英語力が取得できるように取り組んでいる。また、短期ホームステイを受け入れ、英語で積極的にコミュニケーションが図れるようにしている。	市内全中学生
<b>兵庫県</b>			
洲本市	フューチャースクール事業	小学校1~4年の全ての教室に、短焦点型プロジェクター、スクリーン及び実物投影機などのICT機器を設置し、より分かりやすい授業に取り組み、子どもたちの学力向上を目指している。	市内全小学校
洲本市	小学校ALT配置事業	3つの拠点校に各1名ずつALT(外国人指導助手)を配置し、それぞれ4~5校の巡回校を回ることで、全ての小学校での外国語指導を行い、「英語を話せる洲本っ子」の育成を目指している。	拠点校 洲本第三小学校 大野小学校 広石小学校

洲本市	かがやきプロジェクト	「明日を担う、こころ豊かでたくましい人材育成」を目的とし、「生きる力」の育成など、各校の特色ある教育活動、ふるさと意識の醸成に関する活動を推進している。	全幼稚園・小学校・中学校
相生市	給食費無料化	義務教育にかかる保護者の経済的な負担を出来るだけ軽減する観点と子ども達が望ましい食習慣を身につけ、食べ物や生産者への感謝の気持ちを育むという教育的な効果を期待して実施しています。	教育委員会
相生市	幼稚園・小・中学校給食実施	食育の生きた教材といわれる学校給食を幼稚園から中学校までの子どもたち全員が同じ教室で、友達や先生と温かい給食を一緒に食べています。このことは、情緒面の安定に大いに役立っていると考えています。	教育委員会
相生市	相生っ子学び塾	5、6年生のうち希望者を対象に、週一回の国語・算数コースでは、自学自習でプリントを解き、教師OBらのボランティアが指導 月一回の英語コースでは、市民ボランティアの協力により英語に触れる機会を作っています。	教育委員会
赤穂市	義士教育	忠臣蔵のふるさと赤穂市では、史実を正しく理解し、郷土愛を育てようと、小中学生を対象に、冊子などを活用して、独自のカリキュラムを実施している。	赤穂市教育委員会指導課
赤穂市	学校給食赤穂産デー	市内でとれた食材や郷土料理を学校給食(小中学校)で提供している。	赤穂市学校給食センター
赤穂市	赤穂ドリル	小学生全員が、基礎学力定着のため、漢字と計算のドリルに取り組んでいる。	赤穂市教育委員会指導課
南あわじ市	夢プロジェクト	中学生に努力する大切さや楽しさ友達の大切さなどを感じてもらい、中学生時代から大きな夢を持って生活を送ってほしいという目的で、トップクラスで活躍する選手(南あわじ市出身者含む)等から講演や技術指導等を行っています。	南あわじ市
南あわじ市	わんぱく塾	長期休暇等を利用して体験活動の場を、市内児童に提供している。異校区の児童生徒や異年齢の子ども達が、社会教育学習の場においてお互いにふれあひ交流することにより、豊かな人間性の形成や生きる力を育むことを目的に開設している。	南あわじ市
南あわじ市	全小学校に外国人講師と外国語活動支援員を配置	全小学校に外国人講師(ALT)を派遣。5、6年生の外国語活動を中心に、外国語活動支援員(英語が話せる日本人)を派遣し、担当教員、ALTと協力し、外国語活動の授業づくりを円滑にし、授業の充実を図っています。	南あわじ市
南あわじ市	まなび資金利子補給金	大学等の入学金や、授業料などの教育資金を借入れた保護者に、利息の一部を助成。融資限度額は学生1人につき200万円。利子補給対象期間は最長4年。融資利率の2分の1、年1・5%のいずれか低い方の率。	南あわじ市
南あわじ市	家庭教育推進事業	臨床心理士の講師を希望する小学校に派遣している。市内小学校の入学説明会など保護者の方が集まる機会を利用して、『各発達段階における子どもとの接し方』をテーマにした講演を依頼している。	南あわじ市
加東市	加東スタディライフ	長期休業中、教員OBや教職を目指す大学生等の学習支援により、各小中学校に自習室を設置し、児童生徒の自主的な学びの場を提供している。	加東市教育委員会 学校教育課
加東市	加東わくわく英語村	長期休業中、各中学校を会場として開催。ALTを講師としてAll Englishでのゲームや加東市紹介ビデオ作成などの活動を通して、中学生が英会話を楽しむ場を設けている。	加東市教育委員会 学校教育課
加東市	「加東遺産」めぐりの旅	小学校4年生を対象に実施。市内に数ある文化財・史跡の中から選定した「加東遺産」を訪問し、各施設の担当者から説明を聞く等の活動を通して、地域の文化や伝統を大切にすることを育てている。	加東市教育委員会 学校教育課
加東市	小学生チャレンジスクール事業	小学生を対象に、年間を通じて製作活動(陶芸・木工等)、野外活動(キャンプ・スキー等)、伝統文化活動(茶道・生花等)の体験活動を実施している。	加東市教育委員会 生涯学習課
加東市	小中学校人権教育講演会	全小中学校において、人権意識の高揚を目的に、講師を招聘し、児童生徒及び保護者を対象にした人権教育講演会を開催している。	加東市教育委員会 人権教育課
<b>奈良県</b>			
奈良市	世界遺産学習	奈良市における世界遺産をはじめとする文化遺産・自然遺産について深く知り、郷土への誇りを育てている。	幼稚園、小中高校
明日香村	通学合宿	小中学生が親元を離れて、子供同士の共同生活を送りながら学校に通う。生活体験に希薄な現代の子ども達に、基本生活の自立体験を通して、仲間への思いやりや自立心を育成。	明日香村教育委員会(小学4~6年生)
明日香村	日韓の架け橋	歴史的に密接な関係があり、姉妹都市である韓国扶餘郡の中学生との交流事業。次代を担う中学生を交流員とし、意見交換や現地研修を行い、そこから歴史的風土の保存や活用を行える人材を育成。	明日香村教育委員会(中学生)
明日香村	明日香文化発信担い手育成事業 「明日香の風」	中学生を夏休み期間中に海外へ派遣し、学校訪問やホームスティを通じて、文化や自然に触れる。国際理解や国際協調の精神を養わせ、また明日香村のことを客観的に見つけ、郷土・歴史を再認識させることを目的。	明日香村教育委員会(中学2年生)
明日香村	親子わくわく体験教室	子どもと保護者が一緒に活動する場を提供すると同時に、自然とのふれあひが少ない現代の子ども達に自らの手で作り、体感する機会を提供する。	明日香村教育委員会(小学生・幼稚園や保育園児と、その親または祖父母)
明日香村	総合学習授業 明日香学	郷土の歴史・文化・農産業などを、幅広く学ぶ授業。座学だけでなく、実習形式で体感する。郷土を知り、愛着を育てることを目的。	聖徳中学校
明日香村	子どもわくわく教室	子どもの下校における安全が危惧されているため、空き教室を利用して開催。小学1年生が単独学年で下校することがないように下校時間を調節、複数学年での下校を実施。地域の大人と子どもの世代間交流として機能。	明日香村教育委員会(小学1年生)
東吉野村	深吉野賞俳句大会	俳人「原石鼎」が本村に在住していたことから、多くの句碑が村内に建立されており、「小中学生深吉野賞」という俳句大会が実施されている。年に1度俳句指導をしていただくが、学校では、四季折々の俳句を作成している。	小中学校・教育委員会
東吉野村	高齢者給食サービス弁当づくり	本村食生活推進協議会が実施している独居老人宅への給食サービス事業に、小学6年生が年に一度、弁当作りのボランティア体験をさせている。	小学校・食生活推進協議会
東吉野村	地域食材の収穫体験活動	学校給食生産グループの方の協力により、給食の食材(さつまいも、たまねぎ、じゃがいも)を収穫する体験をさせている。	教育委員会(小中学生)
東吉野村	伝統料理教室	「ふるさと学習」の一つとして、地域に伝わる「柿の葉寿司」「朴の葉寿司」「でんがら」等を地域の方や村の食生活推進委員さんに指導している。	東吉野小学校
東吉野村	津野町交流会	天誅組の志士「吉村貞太郎」生誕の地、高知県津野町の中央小学校との交流会。夏期休業中に、2泊3日で訪れ、学校紹介、レクリエーション等を通して交流を図る。また、最終日には龍馬記念館や高知城を訪れる。	教育委員会(小学生)
東吉野村	堺市ふるさと村交流会	姉妹都市堺市の小学生との交流会。堺市の児童が夏期休業中に本村を訪問する際に、1日キャンプを本村のふるさと村で実施。自炊や川遊び、キャンプファイヤーなどを行い交流を深めている。	教育委員会(小学生)
東吉野村	福祉交流会	高齢者対象に行われる福祉交流会に全校合唱及び音楽部が演奏の発表として毎年参加し楽しみにしてもらっている。	住民福祉課(中学生)

東吉野村	ふれあい郵便	過疎化が進む中一人で生活されている高齢者の方との定期的な手紙交換。思いやりの心を育てる取組のひとつとして継続して取り組んでいる。(希望者)	社会福祉協議会
和歌山県			
かつらぎ町	かつらぎ町子ども会リーダー育成研修会	「子どもによる、子どものための、子ども会」を目指して、子ども会の自主性の確立と、より活発な活動を進めていけるリーダーを養成するため、昭和53年から研修会を開催しています。	かつらぎリーダークラブ(青少年センター事務局内)(小学5年生から高校1年生)
九度山町	子ども農山漁村南北交流事業	和歌山県内の北部に位置する本町では和歌山県南部の自治体に受け入れてもらって農家民泊やカヌー体験などその地域ならではの体験をさせている。(対象者)町内の小学校5年生毎年実施。	九度山町
九度山町	姉妹都市児童交流事業	姉妹都市である長野県上田市にスキー交流を行っている。(対象者)町内の小学校5・6年生を隔年に上田市の菅平高原の小学生にアドバイスを貰いながらスキーを体験。その他そば打ち体験など実施している。	九度山町
鳥取県			
岩美町	特色ある学校づくり推進事業補助金	各小・中学校に100万円の補助金を交付し、各学校の特色を生かして創意工夫した活動を実施する。(国際交流、農業体験、職場体験、スペシャリスト招聘など)	岩美町各小・中学校
岩美町	小・中学校少人数学級編制	学校生活への円滑な適応、基本的な生活習慣の習得、基礎学力の定着を目的に少人数学級編制を実施する。(小学校1年～5年30人学級、6年生35人学級、中学校1～3年30人学級)	岩美町各小・中学校
若桜町	通学合宿	小学校5、6年生と中学校1年生を対象に、1週間合宿をしながら学校に通う。	若桜町教育委員会
若桜町	ナティキップ	子どもたちが団体で活動する中で、協調性・自主性を養うため、自然体験等を行う。	若桜町公民館
若桜町	わかさスマイルプロジェクト	5年生から9年生まで全員が縦割り班ごとに、町内公共施設等に出かけ清掃作業等のボランティア活動をする。	若桜町立若桜学園
日吉津村	老人クラブとの交流	老人クラブと、サツマイモ栽培や学校内の草取り(5回/年)を通じて交流を深めています。	日吉津村小学校
日吉津村	学校園で野菜を栽培	地域の生産者をゲストティーチャーとして迎え、特産の大豆、白ねぎづくりを年間を通じて体験する学習を進めています。	日吉津村小学校
日吉津村	小学校校庭芝生化	小学校グラウンドを芝生化することにより、児童の運動促進、体力の向上、怪我の防止のほか、多様な活動(遊戯など)の促進を図っています。ボランティアにより、芝の植付、芝刈り等の維持管理を行っています。	芝生化推進隊(小学生)
大山町	国際交流事業	姉妹都市であるアメリカ合衆国テキサス州との交流事業の一環で、希望する中学生から選考を行い、研修を重ね、ホームステイをしている。今年度で20周年を迎える事業である。	大山町企画情報課
島根県			
浜田市	学校図書館活用推進教育	調べ学習コンクールを実施し、学校図書館の活用を推進している。	浜田市立小中学校
浜田市	子ども読書会	昭和47年1月から継続して子ども読書会を実施している。現在は小学3～6年生を対象に4地区で実施。	浜田市立中央図書館
浜田市	スクールコンサート	1つの団体が、3年間で市内小中学校の全てを回り、本物の芸術文化を鑑賞・体験してもらう。	浜田市教育研究会音楽部会
出雲市	フレンドシップ事業	市内すべての小・中学校において、子どもたち自らいじめを許さない助け合い支え合う集団をつくっていく取組を行っている。いじめ問題を考える行事や集会、各中学校のリーダーを育成する研修会を実施している。	出雲市教育委員会学校教育課
出雲市	保幼小中連携推進事業	保育園・幼稚園から小学校へ、小学校から中学校へスムーズな接続を図り、子どもたちが元気に希望を持って生活できるよう、発達段階に即した連携を行っている。子どもたちの交流活動、教職員による情報交換などを全市で行っている。	出雲市教育委員会学校教育課
出雲市	ウイークエンドスクール事業	「もっとわかるようになりたい」「集中して学習を深めたい」と思いを持った子どもたちを土曜日の午前または午後、市内11の会場に集め、教員OBや学生の指導員による指導の下、学習支援を行っている。	出雲市教育委員会学校教育課
飯南町	理系人材の育成	地域に貢献できる理系人材の育成を目指し、保育所から高校までを対象に科学講座を実施。保育所(科学あそび・実験)、小中学校(科学実験講座、サッカーロボットプログラミング)など。また、小学校から高校生を対象とした「理科クラブ」では大学教授を招き研究分野の入門講座や実験、ワークショップを開催。	飯南町教育委員会・飯南町産業振興課
飯南町	環境教育	町の面積の約9割を森林が占めるという自然環境を学習の場として捉え、保育所から中学校まで環境教育を実施。どろんこ遊び、水質調査、森林学習、エネルギー調査など。学習段階にあわせて課題研究、発表に取り組み、年度末には保育所～高の生徒、教職員による合同シンポジウムを実施。	飯南町教育委員会・保育所・学校・公民館
飯南町	県外入学生徒の積極的受入	町内唯一の県立高校である飯南高校は積極的に県外生徒の入学を受け入れており年々県外生徒が増加。少人数習熟度別授業や個別指導、町内資源を生かしたキャリア教育が特徴。生徒は異学年同土仲が良く、アットホームな雰囲気の中で学びのびと高校生活を送っている。2人1部屋の快適な学生寮を完備。	島根県立飯南高等学校・飯南高校キラリ！ドリームアップ推進協議会
飯南町	中高一貫教育	町内2中学校と県立高校が連携型中高一貫教育を実施。合同研修会、職員会などの教員連携のほか、6年間を見通した中高教員によるTT授業(チームティーチング)や合同行事、合同ボランティアを実施。中学校から高校にスムーズに移行できる。	町立頓原中学校/町立赤来中学校/県立飯南高等学校
飯南町	ふるさと学習	ふるさとに誇りを持ち、地域に貢献できる人材の育成として授業での地域資源活用、地域交流を積極的に実施。通学合宿、3世代交流の実施、農業体験、伝統文化伝承などを通して地域の方々と交流しながら地域について学ぶ。	飯南町教育委員会・小中学校
飯南町	保小中高一貫教育	保育所から高校までの18年間を見通し、学力向上、ふるさと教育、基礎体力づくり等において一貫した教育プログラムを実施。教員連携、合同行事など異年齢交流、地域交流を実施。	飯南町教育委員会、学校
吉賀町	中高一貫教育	町内唯一の高校と連携を行い、高校教員による中学生への出前授業や、中高合同マラソン大会、高校生によるふるさと学校訪問等をおこなう。	中学校・高校(対象:中学生)
吉賀町	食育の推進	食文化の伝承や地産地消などを目的に「早起・早起き・朝ごはん運動」「弁当の日(中学生)」「食育講演会」等を実施。	吉賀町(対象:小・中学生)
吉賀町	よしか塾サタデースクール	町内中学生を対象に、土曜日に学校のパソコンルームで、無料学習サイトを活用し、習熟度に合わせた学習支援を行っている。机上の学習のみならず、中学校の教員、地域団体、公民館等と連携し、学校外での学習環境の充実を目指している。	吉賀町教育委員会(対象:中学生)
西ノ島町	江府町との交流	西ノ島町と姉妹都市提携している、鳥取県の江府町との交流事業とし、小学5年生を対象にし、夏に西ノ島町の臨海学校(磯遊びやヨット、カヌー)、冬に江府町でスキー教室を実施し互いに交流を深めている。	西ノ島小学校

西ノ島町	生き方学習	小中9年間を見通して、地域の方々の体験談や生き方を学び、夢や希望を持ち、その実現に向けて自分のこれからの生き方を考える学習。	西ノ島中学校
西ノ島町	ふるさと演劇	ふるさと西ノ島の歴史や人物を調べ、教員がオリジナルの脚本を書き下ろし、生徒たちが演じるふるさと演劇は西ノ島の風物詩となっている。	西ノ島中学校
<b>岡山県</b>			
津山市	My Town つやま	津山洋学資料館や津山郷土博物館に市内すべての小学校6年生が訪問し、地域学習を深めることで、豊かな人間性を育み、ふるさとを愛する心を培う。	市内小学校
新見市	ICT教育推進事業	情報化に対応した人材を育成するため、市内全中学校全生徒にiPadを配布し、授業を実施	新見市
新見市	小中一貫英語教育事業	国際化に対応した人材を育成するため、市内全小中学校で外国語指導助手による英語活動を実施	新見市
新見市	学び愛のまちにいみプロジェクト	放課後や長期休業中に行う補充学習を地域の人や卒業生が支援するなど、地域全体で子どもを育てるプロジェクトを実施	新見市
美作市	英語教育	小学校の頃より英語に慣れ親しんでもらう為、毎週、各小学校で英語の授業を実施。	市内小学校
美作市	メイトランドエリアスクール派遣交流事業	市内中学生の希望者を隔年毎にオーストラリアのメイトランド市へ派遣して、約2週間ホームステイし、学校、家庭生活を体験するとともに、生活、文化、風習の違いに触れる事により、国際感覚を身につける。	市内中学生
久米南町	ノーメディア週間	町内一斉にメディアに接する時間を減らす週間。保育園児・小学生・中学生はもちろん、家族や地域全体で取り組む。	教育委員会
久米南町	外国語教育	小学校は週1日、中学校は週3日、ALTを派遣。生きた英語を学ぶ。	教育委員会
久米南町	川柳教育	地域の川柳愛好家に学校へ来てもらい川柳を学ぶ。	教育委員会
<b>広島県</b>			
福山市	北京市教育交流事業	北京市教育委員会との間で教育交流にかかる覚書を締結し、中・高校生及び教職員からなる訪問団を北京市へ派遣して、中学校を訪問し、教育交流を行っている。	教育委員会
福山市	地域学習活動支援事業(土曜チャレンジ教室)	子どもたちが地域で学ぶ場として、退職教職員や大学生のボランティア講師が、月2回土曜日に、公民館等で学習活動を支援し、学ぶ意欲の向上を目指している。(Rimチャレンジは毎週土曜日実施)	教育委員会(小学校3年生～中学校3年生)
福山市	食育(地産地消)の取組	・JA等と連携し、給食食材の一部を地元農家から直接納入してもらう。(農家の方を招いた交流給食が行われている学校もある)・東村小学校では、地元農家と連携し、児童が収穫した米で米飯給食を贈る。	教育委員会(小学生)
廿日市市	英語教育	全公立小・中学校(幼稚園1園も含む)で、小学校4年生までは2週間に1回、5年生からは週に1回の割合で授業にALTを配置しており、子どもたちはネイティブな発音に親しみながら楽しく英語を学んでいます。	廿日市市教育委員会
廿日市市	英語ボランティアガイド	世界文化遺産、宮島という立地条件を活かした取組です。小中一貫教育の中で、コミュニケーション能力を高める系統的な学習の成果を発揮する場として、中学生が外国人観光客へのボランティアガイドに挑戦します。	廿日市市立宮島中学校
江田島市	夏休み自然・科学体験教室	江田島市内の小学校5・6年生を対象にした、1泊2日の体験教室です。豊かな自然が残る「長島の探検」や「音を科学する」など、ふるさとの自然や科学の不思議を満喫できます。	江田島市教育委員会
江田島市	江田島里海学習「マリン・アドベンチャー」	江田島市内の小学校5年生を対象に、オリエンテーション形式で里海の生き物に触れる体験学習で、身近なふるさとの自然の多様性のすばらしさに気づき、知的好奇心や探究心を育みます。	江田島市教育委員会
江田島市	自然観察会	土日・祝日などを利用して、干潟でのカニ観察や夜の海で淡く光るウミホタルの採集など、海辺の生き物の観察会を開催しています。チゴガニたちのダンスやウミホタルの神秘的な光などが楽しめます。	江田島市教育委員会
江田島市	江田島市中学生イングリッシュキャンプ	言語活動や日常生活で英語を使うことを通じて、英語学習への興味・関心を高め、国際感覚を磨き、互いの文化や考え方を理解しようとする意欲を育みます。	江田島市中学校教育研究会英語部会
神石高原町	神石高原ランチ	学期に一度の(3回/年)の地元農産物や特産品加工をたくさん使った特別給食、地元農産物や農業について興味関心を高め地産地消と食育を推進する。	学校教育課
神石高原町	「山海島」体験活動	町内全小学校5年生が参加し、3泊4日の集団宿泊活動を行う。	学校教育課
安芸太田町	安芸太田町科学アカデミー	日本技術士会中国本部と連携した科学教室。広島工業大学の自作フォーミュラカーがやってくる。広島市で開催される「ものづくり教室」にも参加している。	日本技術士会中国本部/安芸太田町教育委員会
安芸太田町	新しい学びプロジェクト	東京大学をはじめ、全国の約20の市町教育委員会と連携して協調学習を引き起こす授業を町内の全小・中学校で実施している。	町内の全小・中学校
安芸太田町	ALT派遣(英語教育支援)事業	町教委に2名のALTを配置し、町内各小学校での英語活動、各中学校での英語指導の補助を行っている。どの学校の児童・生徒も週1回以上ALTの指導を受けたり、交流をしたりすることができる。	町内の全小・中学校
安芸太田町	ライフル射撃体験	地元の広島県立加計高等学校には射撃部があり、小・中学生を対象にライフル射撃体験を行っている。町内には国体の競技に出場した選手が多い。	安芸太田町教育委員会
<b>山口県</b>			
下関市	くじら給食	捕鯨と関わりの深い下関市では、平成10年よりくじら給食を開始し、学校給食を通して児童・生徒への鯨文化の普及・促進に努めており、自分たちの住んでいる街の歴史と文化の理解につなげている。	市内の幼稚園小中学校
岩国市	本郷山村留学センター	小中学生を対象に毎年20名前後の山村留学生を受け入れ、平成26年度で28年目を迎えた。集団生活をしながら、子どもも神楽をはじめ自然の中で伸び伸びと多様な体験活動を実施している。	岩国市教育委員会
<b>徳島県</b>			
阿波市	学校給食地産地消推進計画	学校給食へ地元でとれた安全・安心で新鮮な農産物を年間をととして積極的に利用する。	学校給食センター/学校教育課/農業振興課



阿波市	英語活動・英語教育	県内に先駆けて9年目となる小学校1年生からの英語活動の実施、また市単独予算により小中学校に英語講師を配置し、英語活動・英語教育に力を注いでいる。	阿波市立小中学校
美馬市	育てよう！広げよう！みんなで取り組む食育活動	米や野菜を育てるなど、体験活動を重視した給食食材の自給自足を実践し、食べ物への感謝の気持ちを育て、野菜摂取アップを図る。また、地域の方々とのふれあいやふるさとへの愛着、また地域をあげて健康志向を高める。	岩倉小学校
美馬市	地域再発見プロジェクト～地域とともにあゆむ江北っこ～	地域に伝わる伝統野菜「美馬太きゅうり」の栽培・収穫・販売・調理する中で、農業支援センターの方や地域の方と交流を深めたり、食育を実践している。	江原北小学校
美馬市	地域再発見プロジェクト～地域とともにあゆむ江北っこ～	地域の間伐を使って、校内の炭焼き窯で木炭や竹炭を作り、地域の販売所と連携し販売体験を行う。	江原北小学校
石井町	英語大好き事業	幼稚園・小学校の園児、児童を対象に、英語を聞いたり話したりして積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、英語大好きな子どもを育むことを目的とし、2人の外国人講師による巡回英語指導を実施しています。	石井町教育委員会
石井町	巡回体育指導事業	幼稚園・小学校の園児、児童を対象に、スポーツ指導員による巡回指導を実施しています。夏休み期間中は保育所も巡回しています。	石井町教育委員会
那賀町	山村留学	山村留学センターが小学生を受け入れ、山間での山村留学を実施。共同生活することで協調性や生活習慣を身につける。体験として、家族が参加できる「山里ステイ」を夏と秋にも開催している。	山村留学センター結遊館
那賀町	海外語学研修・国内研修	弁論大会(英語の部・日本語の部)の優秀者に対し、研修旅行を実施している。夏休みを利用して、中学生はオーストラリアへ10日間語学留学し、小学生は2泊3日で関西方面へ研修旅行に出かける。	教育委員会
那賀町	特色ある学校づくり	各中学校の2年生が、人権や地震(耐震)についての学習、また、他校との交流を行うなど、それぞれの課題についての見聞を広め、知識の習得をめざすため、各学校独自で創意工夫を凝らした特色ある事業を行っている。	那賀町各中学校
海陽町	小学生を対象とした英語教育	小学生に対する英語教育を拡充するため、町内の小学校へ英語教員を配属。	海陽町
海陽町	幼児を対象とした英語教育	町内の3.4.5歳児を対象に英語に親しむための教育を実施するため英語教員を配属。	海陽町
<b>香川県</b>			
善通寺市	副読本を使った地域学習	本市は、空海生誕の地であることから、空海の生涯を描いた副読本を作成し、小学校6年生を対象に授業を行っている。郷土の偉人について学ぶことで、ふるさとに誇りを持ってもらう。	善通寺市
<b>愛媛県</b>			
今治市	ぼくら、わたしたちの学校で地産地消	小学校の農作物栽培体験学習において、校内農園や借用近隣農園で児童が栽培し収穫した米類・イモ類・野菜などを積極的に学校給食に取り入れている。	今治市内小学校、調理場
今治市	地域文集「潮(うしお)」	今治・越智地区の小・中学生が書いた詩・作文・俳句・短歌を、地域文集として毎月発行している。平成25年度には60周年を迎えた。	愛教研今治・越智支部 国語部会
新居浜市	小規模特認校	自然環境に恵まれた小規模な学校(別子小学校児童3人、別子中学校生徒1人)への入学を希望する場合は指定学校の変更が可能となる。	新居浜市教育委員会 (参考URLは別子小中学校の取組)
新居浜市	ふるさと学習	ふるさとを愛する心や誇りが持てる児童生徒の育成と、先人の知恵や技術に感謝の念を持ち、後世に発展継承させる教育の推進	新居浜市立小中学校 (参考URLは一例として新居浜市立多喜浜小学校の取組)
伊予市	校区外通学	小規模校の翠小学校では、エコ改修した県内最古の現役木造校舎で様々な体験学習等を展開し、一人ひとりの個性を大切にきたきめ細かな教育を行っている。市内在住者であれば、校区外からの同校への通学を認めている。	伊予市教育委員会
砥部町	山村留学事業	留学生は、1年間親元を離れ、山村留学センターで集団生活し、隣接する高市小学校に通います。豊かな自然環境の中で、都会では味わえない自然体験や勤労体験、地域行事に参加し、地域住民との交流を行います。	砥部町(小学生)
<b>高知県</b>			
高知市	小中一貫教育校の開校	小中の9年間で「4・3・2」のブロックとする教育課程の編成、低学年からの英語表現活動などの特色をもつ小中一貫教育校を27年4月に開校する。スクールバスの運行により、市街地からの生徒も募集する。	高知市教育政策課
高知市	特認校制度	学校固有の環境のもと、心身の健やかな成長を促し、豊かな人間性を培い、明るくのびのびとした教育を希望する児童生徒・保護者に対し、一定の条件のもとで校区外からの入学(転校)を認める制度。	高知市学校教育課
高知市	保・幼・小連携	保育所・幼稚園等と小学校が連携し、「人をつなぐ」「組織をつなぐ」「教育をつなぐ」取組を推進することで、子どもたちの健やかな成長をめざす。	高知市学校教育課
土佐清水市	環境学習	環境省の自然保護官とともに、地域の生態系や自然について学ぶ	土佐清水市立三崎小学校
土佐清水市	漁業体験	地元の漁師さんの協力のもとメジカやカツオの一本釣りを体験し、釣った魚を漁師さんや地元の人と一緒に調理し、食している。	市内小学校 (一部の小学校のみ)
土佐清水市	特産品を使った調理実習	地元の特産品を使った調理実習を行う。	土佐清水市立清水中学校
<b>福岡県</b>			
大牟田市	ユネスコスクールとしての学び	大牟田市では、全小・中・特別支援学校がユネスコスクールに加盟し、持続可能な開発のための教育(ESD)に取り組んでいます。	全小・中・特別支援学校
大牟田市	小学校における英語活動の推進	大牟田市では、平成12年から小学校の英語活動に取り組んでいます。小学校1年生から4年生までの児童も、年間30時間程度の英語活動を行っています。	全小学校
久留米市	「くるめ学」子どもサミット	ふるさと久留米に対する誇りと愛情を育む「くるめ学」。小中学生、教職員、保護者・市民が参加して子どもサミットを開催し、「くるめ学」の趣旨や意義を周知するとともに、各学校の実践の充実をめざす。	久留米市教育委員会(市内小・中・特別支援学校)
柳川市	情報教育の推進	児童生徒の情報活用能力育成のため、各学校へタブレット型パソコンの導入及びパソコン教室の無線LAN化など情報機器の整備を計画的に行い、ICT活用の研究校を指定して研究を推進している。	柳川市教育委員会
柳川市	チャレンジ・サイエンス	市内の全小学校で、年1回、4年生を対象に、大学で活躍されている教授等を講師に招き、科学の面白さを実感させる実験や授業を行っている。	柳川市教育委員会

柳川市	中学校職場体験学習「中学生キャリアウィーク」の実施	自分の将来の進路や目標に希望を持つことにつながるよう、市内全中学校の2年生全員を対象に、地元の実業所で仕事を体験する「中学校キャリアウィーク」を実施している。	
柳川市	環境教育の充実	本市で作成した環境教育副読本「やながわ」を活用し、柳川の自然や歴史、文化を通した環境教育の充実にも努め、環境を大切に育む心育成を図っている。	柳川市教育委員会
柳川市	小学校外国語活動と中学校の外国語教育の充実	小学校に4名、中学校に4名のALTを配置し、小学校では1年生からネイティブの英語、外国の文化に触れることによる外国語活動の推進、中学校では英語科の授業の充実を図っている。	柳川市教育委員会
柳川市	郷土の人、風土などを大切に育む心育成	郷土を愛する心や誇りを培うとともに豊かな心を養ってほしいと考え、郷土の偉人「北原白秋」の作品を中心に、声に出して読みたい詩や短歌、俳句、漢詩、論語などを選んで作成した「心に響く素読集やながわ」の活用をすすめている。	柳川市教育委員会
筑後市	食農教育	市内で収穫される豊かな農産物を知ってもらうため、各種作物の収穫体験や給食での地元産食材の使用、特産品であるお茶の淹れ方教室、農産物を使った料理教室、農産物紹介など、様々な形で地元農産物の教育を実施。	筑後市農政課/JAふくおか八女/市内全小学校ほか
筑後市	ちくご子どもキャンパス	筑後地域をひとつの大きな「学びの場」とし、子どもたちが参加し学びあうためのキャンパス(大学)。筑後地域の豊かな自然を背景に、様々な学習プログラムを体験しながら地域を再発見していきます。	筑後田園都市推進評議会 NPO法人まちづくりネットワークちくご
筑後市	少人数学級編成事業	市内小学校の3年生以下の学年で35人以下学級を実施。生徒がきめ細かい指導を受けることが可能な環境を整備。	筑後市教育委員会
大野城市	心の教育	他人を思いやる心や社会のまわりを守る意識、自分を大切に育む心育を高めるための教育に取り組む。(心の教育推進大会、心の教育公開授業)	大野城市道徳教育推進協議会
大野城市	ふるさと創生学校じまん	総合学習等で学校独自の特色ある教育を行いながら、将来にわたり大野城市で教育を受けたことをじまんでいけるような教育活動を行う。(水城跡探検活動、牛頭川源流探検活動等)	各小中学校ふるさと創生学校じまん事業
大野城市	中学生被災地派遣研修	中学生を東日本大震災の被災地に派遣し、現状を自分自身の目で確かめることにより、災害に対する備えや心構え、地域での取り組みの大切さを学ぶ。	大野城市中生被災地派遣研修等実行委員会
うきは市	山村留学	山間部の姫治小学校で山村留学を受け入れている。自然豊かな地域で四季を通じてたくさんの体験活動ができる。学習面でも、徹底した少人数学習を行い確かな学力を身に付けることを目指しています。	うきは市教育委員会
岡垣町	クリーンアップ三里海岸	三里松原海岸清掃を実施することでボランティア精神の醸成、体力の向上、弁当による食育の推進を図っている。	町内小中学校
鞍手町	農業体験学習	町の特産品である大豆に着目し、平成18年から種まきから収穫、きなこ・みそ・とうふへの加工までを行う農業体験学習を始め、食べ物や農業に対する子供たちの関心を育てている。	鞍手町農業女性の会(小学3年生)
添田町	添田町少年アドベンチャー	次代を担う子どもたちが、大自然の中で、団体生活を通じてお互いの友情を深めながら、自主性や創造性を育てるとともに自然の大切さを培う事を目的としています。	添田町青少年育成町民会議
添田町	小規模特認校制度	豊かな自然環境の中で、地域の歴史と伝統を生かし、地域との密接な特色ある教育活動を展開する小規模校で子どもを学ばせたい、学びたいという保護者及び児童に対して、通学区域外からの入学又は転学を認め、豊かな人間性を培います。	添田町教育委員会
添田町	英彦山こてんぐ塾	添田町のシンボルである「英彦山」の歴史や自然などを学び、地域における社会貢献活動を通して、子どもたちの規範意識や自尊感情を高めるとともに、社会の一員としての自覚(役割や責任)の向上を図ることを目的としています。	「英彦山こてんぐ塾」運営委員会
添田町	英峰塾	英峰塾では、中学3年生を対象に学習の基礎・基本の定着を図り、福岡県立大学と連携し学生ボランティアを講師として招き、国語・数学・英語の補習授業を行っています。生徒の学力向上と高等学校進学への大きな一助となっています。	添田中学校おやじ会
添田町	そえだドリームプロジェクト9年構想	学校・保護者等と共に夢や希望を持って子どもを育てることを目標としています。①「あいさつ・掃除」、「耐性・勤勉」、「立志」のキーワードで町内全学校が同じ方向で取り組む。②節目事業として「1/2成人式」、「踏破鍛錬」、「立志式」の実施。	添田町教育委員会
みやこ町	英語教育	国際語である英語を幅広く身につけ、今後の国際社会を生き抜けるよう、小学校で「英語活動学習発表会」、中学校で「英語スピーチ大会」を開催している。	みやこ町教育委員会
みやこ町	海外ホームステイ事業	英語学習に対する意欲と英語コミュニケーション能力の向上を図るとともに外国の生活、習慣、文化等を実際に体験することで、幅広い視野を持ち「自ら考え行動することのできる」青少年の育成を目的としています。	みやこ町総合政策課
佐賀県			
佐賀市	やまばと山村留学	長期留学では1年間、保護者宅等にホームステイしながら北山東部小学校に通います。豊かな自然の中で地域の方々との愛情を受け、たくましい体と思いやりのある優しい心育をします。(短期留学は夏休み中の3泊4日)	やまばと山村留学実行委員会
多久市	論語教育	多久市には、創建300年を越える孔子を祀る多久聖廟があります。孔子の教えである「恕(思いやりの心)」を児童生徒に育むために、市内全学校で論語教育を取り入れています。多久市論語カルタ大会は、本年度で20回目になります。	多久市教育委員会・生涯学習課
多久市	多久市立小中一貫教育	多久市では、市内小中学校を再編し、平成25年度に市内全域で小中一貫校3校を開校。施設一体型の校舎の中で、小中の先生が同じ職員室に入り、教育実践を展開。スクールバス17台を運行し、小学生の約45%が利用しています。	多久市教育委員会
武雄市	タブレット端末の配布	平成26年4月より市内全小学校の全児童に対し、1人1台の学習用タブレット端末を貸与。スマイル学習(下記参照)やネットワークを使った調べもの学習、学習用ソフトの活用、カメラ機能を活用した授業を展開している。	武雄市教育委員会
武雄市	スマイル学習	武雄式反転授業。授業前日にタブレット端末を家庭に持ち帰り、動画を活用した予習学習を実施し翌日の授業に臨む。事前に予習をすることで、授業の中では通常の授業より「学びあい」などを中心とした協同的な学習ができる。	武雄市教育委員会
武雄市	プログラミング教育	小学校1年生を対象に、タブレットを活用し、視覚的な要素の組み合わせのみでゲームをプログラミングするなど、小学校低学年の子供たちでも楽しみながら想像力を身につけることができる。	武雄市立山内西小学校
武雄市	官民一体型学校の創設	公立学校という「官」のシステムに、民間の学習塾(花まる学習会)における「民」のノウハウや活力を融合させ、官民が一緒になって教育のあり方を変え、子どもの生き抜く力を育む教育を行う。H27.4.1より市内数校にて創設(H26年度はモデル校を1校指定し実施)	武雄市教育委員会
武雄市	がん教育	生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育成することが求められている。子供たちががんについて関心を持ち、正しく理解し、将来にわたり、適切な態度や行動を取ることができる生徒の育成を目指して、推進している。	武雄市立川登中学校
神埼市	英語教育	小学校1～4年生で週1時間の年間を通した英語活動を実施している。より早い段階で子どもたちに英語に慣れさせ、英語を聞く力と話す力の素地を楽しみながら育てる取り組みを行っている。	小中学校
神埼市	背振まるごと運動会	神埼市脊振町内の子どもから大人、また、障がい者支援施設等の方々も一堂に会し、運動会を行う。	小中学校、市、体育協会

神埼市	ICT利活用教育	電子黒板の各教室への配置や中学3年生へのタブレットPC1人1台整備等、ICT機器の整備を進め、ICTを利活用した授業を行っている。わかりやすく一人一人の力に応じた学習ができるよう取り組んでいる。	小中学校
長崎県			
松浦市	英語教育	教育課程特例校の申請により、小学校外国語活動とは別に、英会話の時間を創設している。また小学校高学年では英語の文字指導に関する指導法及び小中連携に関する研究に取り組んでいる。	松浦市立上志佐小学校
松浦市	ビル・モロイ杯イングリッシュスピーチコンテスト	松浦市とマッカイ市との姉妹都市交流に尽力されたビル・モロイ氏の貢献を讃え、記念し、中・高校生によるイングリッシュスピーチコンテストを行っている。	松浦市教育委員会生涯学習課 まちづくり推進課
松浦市	マッカイ市青少年使節団との交流活動	松浦市の姉妹都市であるオーストラリアのマッカイ市からの青少年使節団が来市した時に、市内小学校等において交流を行う。日本文化や地元の伝統文化の紹介など、学校独自の工夫で交流を行っている。	市内小中高等学校
熊本県			
菊池市	「英語の森・さくち」	3泊4日の英会話体験合宿。海外へ行かなくても生きた英語を学べる。	菊池市教育委員会
菊池市	「英語の森・さくち」	3泊4日の英会話体験合宿。海外へ行かなくても生きた英語を学べる。	菊池市教育委員会
宇城市	国際交流事業	異文化との交流や体験を通じて豊かな国際感覚を身に付ける青少年の育成を目的として、市内中学生を対象としたシンガポールへの海外視察研修を行っています。	宇城市教育委員会
宇城市	論語の素読	宇城市の教職員等が編集委員となりテキストを作成して児童生徒に配布し、平成26年度後期から、各学校で朝自習や業間活動、授業の補助教材として活用していきます。	宇城市教育委員会
南関町	南関町運動部活動地域連携再構築研究協議会	小・中学校の今後の運動部活動のあり方を検討する協議会を設置。児童・生徒の体力や運動能力向上のため、専門指導者を学校に派遣し、昼休みや放課後に活動している。	南関町教育委員会
和水町	学びの里ハーモニー小中一貫教育課程の充実	9カ年を見通した教育内容や指導法の工夫改善と活用に努め、小・中連携強化による、言語活動を土台とした基礎基本の徹底により確かな学力を定着させる。	和水町教育委員会
錦町	アイガモ農法体験	学校田を利用し、アイガモ農法により育てたモチ米、アイガモを使った料理を作り、命の大切さと食のありがたさを学ぶ。	町立一武小学校
錦町	青少年育成事	毎年行われている体験型事業。小学生を対象に地域の方々との交流を目的に、駒の絵付け、つぼん汁作りなどを行っている。	教育振興課(小学生)
錦町	田んぼの学校in錦町	田んぼ遊び、田んぼ迷路、農機乗車体験など、ふだんできない体験が盛りだくさん。他にも、梨狩りやハム作り体験がある。	水土里ネット百太郎溝(百太郎溝土地改良区)(小学生とその保護者)
錦町	花の宅配便	子どもたちが育てた花の苗を、お世話になっている地域の方々(独居老人・子ども110番の家・民生委員)の家に年3回配る。お礼の手紙をいただく等、地域の方々との交流がある。	町立西小学校
錦町	伝統文化継承事業	地域の伝統文化継承事業に取り組んでいる。「羅生門踊り」を地域の方々から習い、町のイベントや県主催の芸術文化祭でも発表。	町立木上小学校
錦町	図書館 読み聞かせ	毎月ある図書館での読み聞かせの中で「ウンスンカルタ」を教えている。※「ウンスンカルタ」とは、江戸時代に流行ったカルタ遊びのことで、人吉球磨地方で受け継がれている。	教育振興課(小中学生)
あさぎり町	ICT教育の推進	小・中学校の全教室に電子黒板を設置し、中学校にはタブレット端末(1学年分)配備するなど他に先駆けてICT教育に取り組み、学力向上を図っている。	教育委員会
あさぎり町	英語教育・国際理解教育の推進	小学校5校、中学校1校に、英語指導助手(ALT)3名を配置し、英語教育・国際理解教育に特に力を注いでいる。	教育委員会(小・中学生)
あさぎり町	中学校各種施設の充実	あさぎり中学校は西日本一と言われる敷地面積を有しており、運動場のほか、野球場、テニスコート、武道場などが隣接し非常に恵まれた教育環境にある。	教育委員会(中学生)
大分県			
豊後高田市	「学びの21世紀塾」テレビ寺子屋講座	ケーブルテレビ(市民チャンネル)にて、小・中学生を対象とした教科学習講座を放送。自宅で学習が可能です。講座内容に対応した独自のテキストも事前にすべての児童生徒に配布しています。	豊後高田市
豊後高田市	豊後高田市立小中一貫校 戴星学園	小・中学校の9年間を6-3制から4-3-2制とし、系統的・継続的な指導、英語科、市民科の新設、数学科の充実など、特色ある小中一貫校を開校しています。	豊後高田市
豊後高田市	通学区域の弾力的な運用、学校選択制	家庭の事情や部活動、放課後活動等により、学力の向上が図られると認められる場合等、住所に属する学区内の学校を申請により変更できます。各学校は子どもを通わせたい、特色ある学校づくりを推進しています。	豊後高田市
豊後高田市	学びの21世紀塾	5歳児から中学生までを対象に、国語、算数など教科学習に加え、英会話、パソコン、そろばん、合唱等の様々な講座を提供する市営塾。受講料は無料です。下村文部科学大臣も視察されました。	豊後高田市
宇佐市	宇佐の食推進プロジェクト	地場産品・特産品・旬の食材・郷土食・行事食等を積極的に活用し、地産地消を進めています。	宇佐市立南部学校給食センター
宇佐市	学校給食地場産品利用促進事業	学校給食における地場産品の利用を促進するために補助を行い、給食で利用された地場産品の学習を行うことで児童生徒の関心と理解を深める。	宇佐市農政課(小学生)
宇佐市	給食&食育フェスタ	おいしくて安全な「宇佐の給食」を多くの方に知ってもらおうと給食&食育フェスタを開催しました。	宇佐市立南部学校給食センター
宇佐市	自然の命をいただきます教室	緑の少年団の6年生を対象に植樹体験、森林環境教育、食育体験活動、河川に稚魚の放流体験などを行う。	宇佐市林業水産課(小学生)
宇佐市	食育体験	給食の食材であるマテ貝や野菜等を自分たちで収穫したり、たけのこやえんどう豆等の皮むき体験をすることにより、食べるまでに多くの手間がかかることを知ってほしいと積極的に食育体験を行っています。	宇佐市立南部学校給食センター
宇佐市	畑と食卓食農体験事業	地域の特産である「味ーねぎ」や「いちご」の収穫体験を通じ子どもたちに地域の農業や農作物への理解と愛着を深める。	宇佐市農政課(小学生)

宇佐市	麦の学校	宇佐の麦文化を周年の体験を通じて学ぶことで、子どもたちの農業や食への関心と理解を深める。農業者、三和酒類の協力のもと、播種体験、ブクトーク、スケッチ大会、収穫体験、スケッチ展示会、調理体験(パン作り)を行う。	小学校
宇佐市	有機の里「うさ」啓発事業	子どもたちが安全安心な完全無農薬、有機質堆肥による農作物を実際に栽培し、食する機会を設けることで、食への関心を高め心身の健全な育成を促進する。	宇佐市農政課(小学生)
宇佐市	ALTと過ごす宇佐市小学生夏休み1日キャンプ	小学生3,4年生で参加希望者(抽選有)を対象に、英語を身近に感じ、英語に親しむ気持ちを培うため、ALT(外国語指導助手)と一緒に夏休みに1日キャンプを実施しています。	宇佐市
宇佐市	中学生短期留学事業	中学生で参加希望者(抽選有)を対象に、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するため、数日間留学する制度です。	宇佐市
豊後大野市	特色ある学校づくり推進事業	郷土芸能や史跡などを含めたふるさと学習を始め、それぞれの地域の特性を活かした学習を各学校において実施するための経費を助成している。	豊後大野市

宮崎県

小林市	コミュニティ・スクール	教育・学校づくりに保護者と地域のニーズを反映させるため「コミュニティ・スクール」を導入し、協働の学校づくりを進めている。	市内全小中学校
小林市	こすもす科	市民に必要とされる資質や能力を身に付け、自分や郷土に対して誇りをもって生きていく人間の形成を目指すため、小中学校の9年間をとおして生き方教育を学ぶ「こすもす科」を授業に組み込んでいる。	市内全小中学校
西都市	山村留学	一年間親元を離れ、奥日向の美しい自然の中で、里親の家から学校に登校する。さまざまな自然体験を積みながら、少人数での学習活動ができる。	奥日向銀上山村留学実行委員会
西都市	さいと学	自然・環境、歴史・伝統、産業・生活など、西都市の教育資源を有効に活用し、生涯にわたってふるさと西都を愛する心と態度を育てる学習を行っている。	西都市教育委員会
西都市	小中高一貫教育及び英語教育	小・中学校の乗り入れ授業や高等学校の教員・生徒による授業を行っている。小1から英語教育を実施し、また、体験研修(英語村)等を、宮崎国際大学と連携して行っている。	西都市教育委員会 宮崎国際大学
椎葉村	焼き畑体験学習	焼き畑文化の継承のため、子ども達に焼き畑の作業体験を行っています。	地域(小学生)
椎葉村	集合学習	村内の小中学校6校が集い、学習や交流、宿泊体験などを行っています。	椎葉村(小学生)
椎葉村	青少年アジア友好の翼	国際感覚をもった青少年を育成するため、村内の中学3年生を毎年シンガポールへ派遣しています。渡航費用の7割を村が負担しています。	椎葉村(中学生)

鹿児島県

鹿児島市	新・郷中教育推進事業	小学4年～6年生を対象として、放課後等に余裕教室を活用し、学習や交流活動等に取り組んでいる。	鹿児島市
鹿児島市	蟻の花尾詣で	鹿児島県の文化財に指定されている花尾神社の「秋の大祭」に合わせて、鶴丸城址(現黎明館)から花尾神社までの約17kmを地域の子どもたちや保護者が遠行を行う。島津の殿様が毎年花尾神社に参拝していたことから、古の先人たちの思いに触れること、協力・忍耐・礼儀等の態度を養うことをねらいとしている。	郡山ブロックあいご会連絡会/郡山スポーツ少年団連絡会
鹿屋市	英語教育	教育課程特例校の認定を受け、鹿屋市内全ての小学校において、小学校英語教育を1年生～6年生の児童に対して実施をしている。また、学級担任の授業支援を行う英語指導講師を5名の配置し、充実に努めている。	鹿屋市教育委員会
鹿屋市	小中高一貫教育	鹿屋市では、義務教育9年間を見通した小中高一貫教育の推進のため、平成25年度に小中高一貫校を開校し、小学校の一部教科担任制の授業や小中合同の学校行事の実施など子どもの発達に即した教育の推進に努めている。	鹿屋市教育委員会
薩摩川内市	ウミネコ留学(漁村留学制度)	東シナ海に浮かぶウミネコ繁殖南限の地氈島で、全国から留学生を受け入れ。期間は1年間で、継続も可能。豊かな自然の中で、地元の子とともに、ウミネコ餌付け、テングサ採り、定置網、恐竜化石発掘などを体験。里親への委託料6万円のうち、3万円を補助する。	ウミネコ留学制度実施委員会
薩摩川内市	英語力向上プラン事業	市内中学生の英語技能検定試験の検定料を公費負担している。各年の第2回検定、第3回検定が対象で、学年相応級の受験が対象。	薩摩川内市(中学生)
志布志市	山形研修	希望者から10人程度、山形県との交流を行い。夏には山形県の児童生徒を受け入れ、冬には山形県へ研修に行く。	生涯学習課(小中学生)
南九州市	山村留学	本市の小中学校に転入学を希望する児童を対象に、転入学先の小学校区の里親の受入協力を得て、特色ある教育活動(豊かな自然の中での地域人材活用)を行うもの。	山村留学実行委員会
屋久島町	かめんこ留学/まんてん留学/じょうもん留学	永田小学校、粟生小学校、八幡小学校でそれぞれ行われている山村留学制度。小学1～6年生が対象。原則として1年間。子供だけが留学し里親と暮らす「里親留学」と家族で留学する「家族留学」がある。	かめんこ/まんてん/じょうもん留学実施委員会
屋久島町	南海ひょうたん島留学	口永良部島の金岳小、中学校への留学制度。小学1～中学3年生が対象。期間は原則として1年間で、「里親留学」、「家族留学」ができる。	口永良部教育振興推進協議会
和泊町	郷土で育てる肝心教室	西郷南洲翁や郷土の先人たちの教えを学ぶ(内容:西郷南洲翁や先人の生き方及び郷土の教え等を学び、祖先と郷土を愛する子どもを育てる。)-茶道(内容:作法を通して礼儀や正しい言葉づかいを学び、自立への基礎を養う)	和泊町教育委員会(町内各小学校)